

静岡県対話交流型初期日本語教材

はじめまして！

にほんご
日本語



静岡県

本教材は、愛知県の「地域における初期日本語教育モデル事業『はじめての日本語教室』」を基に、静岡県版として作成しました。

文化庁 令和2年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」を活用しています。

年 月 日

なまえ
名前
Namae



--



じこしょうかい
自己紹介
Jiko shookai

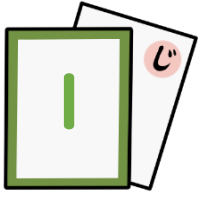
1



2



年 月 日
なまえ
名前
Namae



じこしょうかい
自己紹介
Jiko shookai

1

1		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
2		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
3		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3

2

3

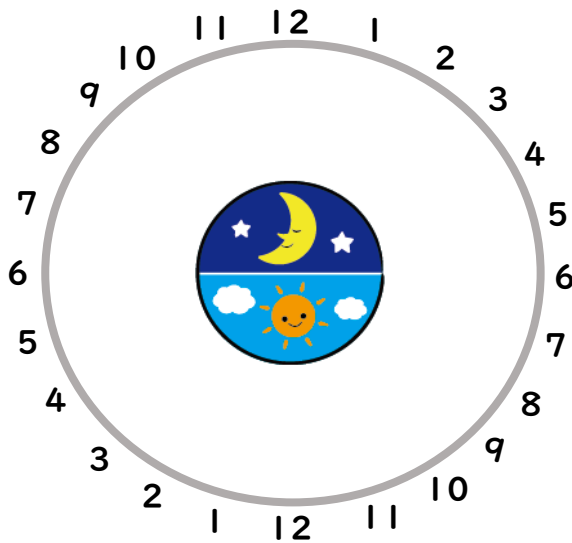
4

年 月 日
なまえ
名前
Namae



わたしのいちにち
私の一日
Watashi no ichinichi

1



2



年 月 日
 なまえ
 名前
 Namae



わたしのいちにち
 私 の 一 日
 Watashi no ichinichi

1

1		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
2		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
3		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3

2

3

4

年 月 日
なまえ
名前
Namae



かぞく
家族
Kazoku

1




2




年 月 日
なまえ
名前
Namae




かぞく
家族
Kazoku

1 



1		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
2		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
3		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3

2 

3 

こんにちは
Hello

4 

年 月 日
なまえ
名前
Namae



すんでいるところ
住んでいるところ
Sunde-iru tokoro

1




2




年 月 日
なまえ
名前
Namae




すんでいるところ
住んでいるところ
Sunde-iru tokoro

1 



1		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
2		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
3		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3

2 

3 

こんにちは
Hello

4 

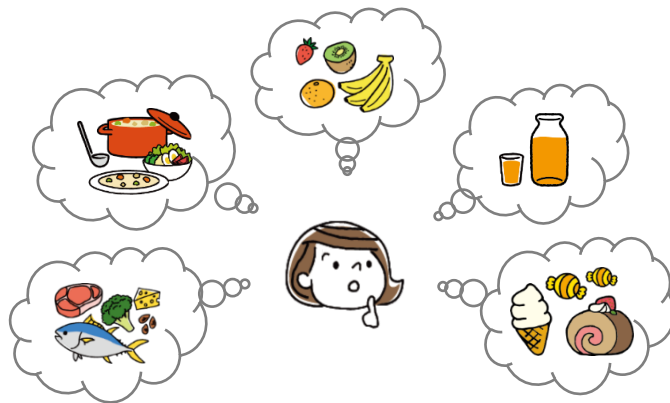
年 月 日

なまえ
名前
Namae



たべもの
食べ物
Tabemono

1



2



年 月 日
なまえ
名前
Namae



たべもの
食べ物
tabemono

1

1		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
2		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
3		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3

2

3

4

年 月 日

なまえ
名前
Namae



--



りょうり
料理
Ryoori

1



2



年 月 日
なまえ
名前
Namae



りょうり
料理
Ryoori

1

1		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
2		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
3		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3

2

3

4

年 月 日

なまえ

名前

Namae



ねんちゅうぎょうじ

年中行事

Nenchuu gyooji

1



1月

7月

2月

8月

3月

9月

4月

10月

5月

11月

6月

12月

2



年 月 日

なまえ
名前
Namae



ねんちゅうぎょうじ
年中行事
Nenchuu gyooji

1

1		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
2		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
3		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3

2

3

4

年 月 日
なまえ
名前
Namae



ねんちゅう ぎょうじ の おもいで
年中行事 の 思い出
Nenchuu gyooji no omoide

1



2



年 月 日

なまえ
名前
Namae



ねんちゅう ぎょうじ の おもいで
年中行事の思い出
Nenchuu gyooji no omoide

1

1		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
2		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
3		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3

2

3

4

年 月 日

なまえ
名前
Namae



--



しゅっしんち
出身地
Shusshinchi

1



2



年 月 日
なまえ
名前
Namae



しゅっしんち
出身地
Shusshinchi

1

1		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
2		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
3		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3

2

3

こんにちは
Hello

4

年 月 日

なまえ
名前
Namae



--

りょこう
旅行
Ryokoo



1

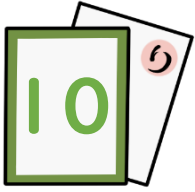


2



年 月 日

なまえ
名前
Namae



りょこう
旅行
Ryokoo

1

1		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
2		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
3		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3

2

3

こんにちは
Hello

4

年 月 日

なまえ
名前
Namae



やすみのひ
休みの日
Yasumi no hi

1

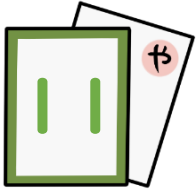


2



年 月 日

なまえ
名前
Namae



やすみのひ
休みの日
Yasumi no hi

1

1		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
2		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
3		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3

2

3

4

年 月 日
なまえ
名前
Namae



いきたいところ、したいこと
行きたいところ、したいこと
Iki-tai tokoro, Shi-tai koto

1



2



年 月 日
 なまえ
 名前
 Namae



いきたいところ、したいこと
 行きたいところ、したいこと
 Iki-tai tokoro, Shi-tai koto

1

1		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
2		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
3		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3

2

3

4

年 月 日

なまえ
名前
Namae



かいもの
買い物
Kaimono

1



2



年 月 日

なまえ
名前
Namae



かいもの
買い物
Kaimono

1

1		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
2		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
3		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3

2

3

4

年 月 日

なまえ
名前
Namae



おすすめのみせ
お勧めの店
Osusume no mise

1



2



年 月 日
 名前
 Namae



おすすめのみせ
 お勧めの店
 Osusume no mise

1

1		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
2		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
3		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3

2

3

こんにちは
 Hello

4

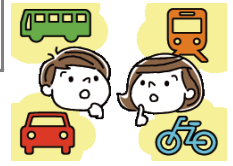
年 月 日

なまえ
名前
Namae



--

こうつう
交通
Kootsuu



1

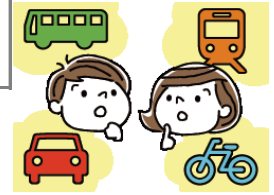


2



年 月 日

なまえ
名前
Namae



こうつう
交通
Kootsuu

1

1		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
2		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
3		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3

2

3

4

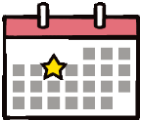
年 月 日

なまえ
名前
Namae



たからもの・おきにいりのもの
宝物・お気に入りのもの
Takaramono · Okiniiri no mono

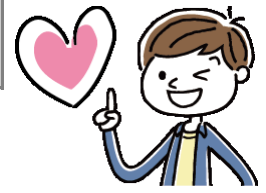
1



2



年 月 日
 なまえ
 名前
 Namae



たからもの・おきにいりのもの
 宝物・お気に入りのもの
 Takaramono · Okiniiri no mono

1

1		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
2		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
3		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3

2

3

4

年 月 日

なまえ
名前
Namae

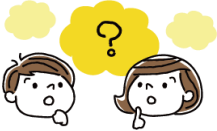


--



しごと
仕事
Shigoto

1



2





年 月 日
なまえ
名前
Namae




しごと
仕事
Shigoto

1




1		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
2		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
3		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3

2



3



こんにちは
Hello

4



年 月 日

なまえ
名前
Namae



さいがいじのひなん
災害時の避難
Saigai-ji no hinan

1



2



年 月 日
 名前
 Namae



さいがいじのひなん
 災害時の避難
 Saigai-ji no hinan

1

1		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
2		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
3		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3

2

3

4

年 月 日
なまえ
名前
Namae



しょうたいけん
書道体験
Shodoo taiken

1



2





年 月 日
なまえ
名前
Namae




しょうたいけん
書道体験
Shodoo taiken

1



1		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
2		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3
3		↓	0	1	2	3
			0	1	2	3

2



3



こんにちは
Hello

4



1 自己紹介



- 1 自分の名前、国籍などを伝える
- 2 自分の名前をひらがな、カタカナ、漢字のどれかで書く
- 3 他の人の自己紹介を聞いて理解する

2 私の一日



- 1 自分が一日に何をするか伝える
- 2 自分が何時に何をするか順を追って伝える
- 3 他の人の一日の過ごし方を聞いて理解する

3 家族



- 1 自分の家族の人数や構成を伝える
- 2 自分の家族の住んでいるところや仕事などを伝える
- 3 他の人の家族の話聞いて理解する

4 住んでいるところ



- 1 自分の住んでいるところに何があるか伝える
- 2 他の人の住んでいるところの話を聞いて理解する
- 3 自分の住所をローマ字、ひらがな、漢字などで書く

5 食べ物



- 1 自分の好きな食べ物を伝える
- 2 自分の嫌いなものや、食べられないものを伝える
- 3 他の人の食べ物の話を聞いて理解する

6 料理



- 1 自分がよく作る料理の名前を伝える
- 2 自分がよく作る料理の材料や作り方を伝える
- 3 料理の作り方を聞いて理解する

7 年中行事



- 1 自分の国や地域の行事を伝える
- 2 自分の国や地域の行事で何をするか伝える
- 3 他の人の国や地域の行事の話を聞いて理解する

8 年中行事の思い出



- | | |
|---|-------------------------------|
| 1 | 自分が経験した行事について、どこで、誰と、何をしたか伝える |
| 2 | 他の人の経験した行事の話を聞いて理解する |
| 3 | これから体験してみたい行事を伝える |

9 出身地



- | | |
|---|--------------------------------|
| 1 | 自分の出身地の有名なものや有名なところを伝える |
| 2 | 自分の出身地の有名なものや有名なところに関する経験を伝える |
| 3 | 他の人の出身地の有名なものや有名なところの話を聞いて理解する |

10 旅行



- | | |
|---|---------------------------------|
| 1 | 自分の旅行した時期と場所を伝える |
| 2 | 自分の旅行の経験について、何をしたか、何を食べたかなどを伝える |
| 3 | 他の人の旅行の話を聞いて理解する |

11 休みの日



- | | |
|---|-----------------------|
| 1 | 休みの日がいつか伝える |
| 2 | いつも休みの日に何をするか伝える |
| 3 | 他の人が休みの日に何をするか聞いて理解する |

12 行きたいところ、したいこと



- | | |
|---|---|
| 1 | 休みの日に行きたいところやしたいことを伝える |
| 2 | 他の人の行きたいところやしたいことを聞いて理解する |
| 3 | 他の人の休みの日に行きたいところやしたいことを聞いて、自分の経験や考えを伝える |

13 買い物




- | | |
|---|------------------------|
| 1 | 自分がいつもどこで買い物をするか伝える |
| 2 | 自分がいつも買うものを伝える |
| 3 | 他の人がいつもどこで何をかうか聞いて理解する |

14 お勧めの店




- | | |
|---|----------------------------|
| 1 | 自分が気に入っているお店を伝える |
| 2 | 自分が気に入っているお店について、どこがいいか伝える |
| 3 | 他の人が気に入っているお店の話を聞いて理解する |


15 交通

	1	いつも何でどこまで移動するか伝える
	2	いつも使っている交通手段のいいところ、悪いところを伝える
	3	他の人がいつも何でどこまで移動しているか聞いて分かる


16 宝物・お気に入りのもの

	1	自分が大切にしているものや、お気に入りのものを見せながら紹介する
	2	自分が大切にしているものや、お気に入りのものを、どうやって手に入れたか伝える
	3	他の人が大切にしているものや、お気に入りのものについて聞いて分かる


17 仕事

	1	自分が今している仕事や、今までした仕事を伝える
	2	自分が 今の／以前働いていた 職場でどんな仕事をしているか／していたか説明する
	3	他の人がどんな仕事をしているか、今までどんな仕事をしたか聞いて分かる

18 災害時の避難

	1	自分の避難所が分かる
	2	家から避難所までの経路が分かる
	3	避難の時必要なものを準備する

19 書道体験

	1	書きたいことばを伝える
	2	どうしてそのことばを選んだか説明する
	3	他の人が書いたことばを理解する

日本語

トピック一覧

A テーマ選び

B スピーチの準備

C スピーチとふりかえり

D 学習のふりかえり

E これから勉強したいこと

日本語

年 月 日

なまえ

名前

Namae



その日のトピックが日本語とローマ字で書いてあります。

左にトピック番号が書いてあります。

トピック一覧を見て、上にあなたのことばでも書きましょう。

1



トピックについて自分のことを話すための準備をします。下の図・表などに自分の分かる言語で話したいことをメモしたり、絵で表したりしましょう。学習支援者と話しながら、自分が覚えたいと思った日本語(単語)と意味を書きましょう。

2



グループやペアになって、**1**で描いた絵や図を指しながら自分のことを話しましょう。

相手について分かったことをメモしましょう。

日本語

年 月 日

なまえ
名前
Namae



その日のトピックが日本語とローマ字で書いてあります。

左にトピック番号が書いてあります。

トピック一覧を見て、上にあなたのことばでも書きましょう。

1



教室の前と後で、
以下の3つのことが
日本語でどれくらいできるか
自己評価します。

全くできない

少しできる！

だいたい
できる！

簡単に
できる！

1		教室の前と後で、 以下の3つのことが 日本語でどれくらいできるか 自己評価します。	教室前	0	1	2	3
			教室後	0	1	2	3
2			教室前	0	1	2	3
			教室後	0	1	2	3
3			教室前	0	1	2	3
			教室後	0	1	2	3

2



今日のトピックについて、自分のことを
日本語で書きましょう。
ローマ字、ひらがな、カタカナ、漢字の
どれでもいいです。

3



今日のワークシートを見てください。
覚えたいことばや文を選んで書きましょう。

4



今日の教室はどうでしたか？
自分の分かることばで書きましょう。

1 Introdução



- 1 Descreva o próprio nome, nacionalidade etc.
- 2 Escrever o próprio nome em hiragana ou katakana ou kanji
- 3 Ouvir e entender a apresentação de outras pessoas

2 Meu dia a dia



- 1 Descreva o que você faz no dia a dia
- 2 Descreva com horário o seu dia a dia
- 3 Ouvir e entender a apresentação do dia a dia de outras pessoas

3 Família



- 1 Descreva o número de membros da família e parentesco
- 2 Descreva sobre a sua família , o lugar onde mora e local de trabalho etc.
- 3 Ouvir e entender a apresentação da família de outras pessoas

4 Lugar onde mora



- 1 Descreva o que tem no lugar onde mora
- 2 Ouvir e entender o lugar onde outras pessoas moram
- 3 Escrever o seu endereço em alfabeto , hiragana ou kanji etc.

5 Comida



- 1 Diga a comida que você mais gosta
- 2 Diga o que você não gosta e o que não consegue comer
- 3 Ouvir e entender sobre os gostos de outras pessoas

6 Cozinha



- 1 Descreva o prato que você mais cozinha no café da manhã , no almoço e na janta
- 2 Diga o modo de fazer e os ingredientes do prato que você mais cozinha
- 3 Ouvir e entender o modo de fazer algum prato de outras pessoas

7 Eventos do ano



- 1 Descreva eventos do próprio país ou da região
- 2 Descreva como são os eventos do próprio país ou da região
- 3 Ouvir e entender sobre eventos do país e local onde outras pessoas moraram

8 Recordações de eventos do ano



- 1 Descreva onde, com quem e o que fez sobre nos eventos que você participou
- 2 Ouvir e entender sobre eventos que outras pessoas participaram
- 3 Descreva eventos que gostaria participar ou experimentar

9 Local de nascimento



- 1 Descreva coisas e locais famosos da sua cidade natal
- 2 Descreva a sua experiência nas coisas e locais famosos da cidade natal
- 3 Ouvir e entender coisas e locais famosos da cidade natal de outras pessoas

10 Viagem



- 1 Descreva a época e local onde você viajou
- 2 Descreva o que fez, o que comeu etc, quando você viajou
- 3 Ouvir e entender sobre a viagem que outras pessoas fizeram

11 Dia de folga



- 1 Descreva quando é o seu dia de folga
- 2 Descreva o que costuma fazer no dia de folga
- 3 Ouvir e entender sobre o que outras pessoas costumam fazer no dia de folga

12 Lugar que gostaria de conhecer, e o que gostaria de fazer



- 1 Descreva lugar que gostaria de conhecer ou vontade de fazer no seu dia de folga
- 2 Ouvir e entender sobre o que outras pessoas tem vontade de fazer ou onde gostariam de conhecer
- 3 Ouvindo os planos de outras pessoas do dias de folga , descreva sua experiência e o que pensa referente ao assunto

13 Compras



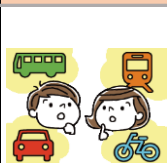
- 1 Diga onde que você faz sempre compras
- 2 Diga o que você sempre compra
- 3 Ouvir e entender sobre onde outras pessoas fazem compras

14 Lojas recomendadas



- 1 Descreva alguma loja que você gosta
- 2 Descreva a parte boa da loja que você gosta
- 3 Ouvir e entender sobre as lojas que outras pessoas gostam

15 Trânsito



- | | |
|---|--|
| 1 | Descreva como você locomover se e até onde vai sempre |
| 2 | Descreva à parte bom e ruim do meios de locomoção que utiliza sempre |
| 3 | Ouvir e entender sobre como que outras pessoas locomover se e até onde vão |

16 Meu objeto favorito e precioso



- | | |
|---|---|
| 1 | Apresentar mostrando o seu objeto favorito ou que tem importância |
| 2 | Descreva como você obtivesse este objeto favorito ou que tem importância |
| 3 | Ouvir e entender sobre objeto favorito ou que tem importância de outras pessoas |

17 Trabalho



- | | |
|---|--|
| 1 | Descreva o seu trabalho de agora ou de antes |
| 2 | Explicar o que faz no seu trabalho de agora, ou o que fazia no trabalho de antes |
| 3 | Ouvir e entender qual trabalho de agora ou de antes de outras pessoas |

18 Abrigo em caso de desastre



- | | |
|---|---|
| 1 | Sabe onde é o local do seu abrigo |
| 2 | Sabe a rota da sua casa até o abrigo |
| 3 | Preparar os objetos necessários para o abrigo |

19 Experiência com caligrafia



- | | |
|---|--|
| 1 | Dizer a palavra que quer escrever |
| 2 | Explicar porque escolheu esta palavra |
| 3 | Entender o que outras pessoas escreveram |

A	Escolhe o tema
B	Preparaç ã o do discurso
C	Revis ã o do discurso
D	Revis ã o do aprendizagem
E	Assunto que você gostaria de estudar de agora em diante

Português

年 月 日

なまえ

名前

Namae



O tópico do dia está escrito em japonês e romaji.

Do lado esquerdo está escrito o número do tópico.

Veja a lista de tópicos e escreva em cima, com suas palavras.

1



Preparar para falar si mesmo sobre o tópico.

Faça anotação com idioma que você mesmo entende ou com desenho, na figura ou quadro abaixo. Através da conversação com assistentes, faça anotação se houver palavras em japonês que gostaria de aprender e o seu significado.

2



Formar dupla ou grupo para falar sobre si mesmo, mostrando o desenho que fez ou figura da atividade **1**.

É fazer anotação do que entendeu sobre outros membros.



O tópico do dia está escrito em japonês e romaji.

Do lado esquerdo está escrito o número do tópico.

Veja a lista de tópicos e escreva em cima, com suas palavras.

		Não consegue nada Consegue um pouco Consegue mais ou menos Consegue fazer fácil				
1	<p>Fazer uma auto-avaliação, do quanto consegue fazer em japonês sobre as 3 coisas abaixo, antes e após a aula.</p>	Antes da aula	0	1	2	3
		Após a aula	0	1	2	3
2		Antes da aula	0	1	2	3
		Após a aula	0	1	2	3
3		Antes da aula	0	1	2	3
		Após a aula	0	1	2	3

2



Vamos escrever sobre si mesmo em japonês, baseado em tópico de hoje. Poderá escrever em romaji, hiragana, katakana ou kanji.

3



Olhe a folha de atividade de hoje. Vamos escolher e escrever palavras ou frases que você gostaria de aprender.

4



Como você achou da aula de hoje? Vamos escrever com palavras que você entende.



Preparação do discurso

スピーチ の じゅんび

スピーチ の 準備

Supiichi no junbi



1

Prepararemos para o discurso da semana que vem. Vamos lembrar sobre o que foi estudado, através da conversação com assistentes. Vamos escolher um tópico para o discurso, e anotar aquilo que quer falar.

来週のスピーチのための準備をします。今までのワークシートを見て、学習支援者と話しながら、これまで勉強したことを思い出しましょう。スピーチしたいトピックを選んで、話したいことをメモしましょう。

2

Vamos escrever em japonês ou desenhar em um papel grande, sobre aquilo que gostaria de transmitir.

自分が伝えたいことを大きな紙に日本語で書いたり、絵を描いたりしましょう。



3

Se houver tempo, vamos praticar o discurso. É vamos fazer anotação referente aos atencões para que discurso corra bem.

時間があったら、スピーチの練習をしましょう。よいスピーチのために気をつけることをメモしましょう。



4

Olhe a folha de atividade de hoje. Vamos escrever palavras ou frases que você gostaria de aprender.

今日のワークシートを見てください。覚えたいことばや文を選んで書きましょう。



5

Como você achou da aula de hoje? Escreva com palavras que você entende. 今日のクラスはどうでしたか? 自分の分かることばで書きましょう。





Revisão do discurso スピーチ と ふりかえり Supiichi to furikaeri



1

Vamos fazer o discurso. Ouvindo o discurso de outras pessoas e faça anotação no que entendeu ou palavras que você gostaria de aprender.

スピーチをしましょう。他の人のスピーチを聞いて、分かったことや、覚えたいことばをメモしましょう。



2

Vamos anotar os comentários feitos por outras pessoas sobre o seu discurso.

自分のスピーチについて他の人のコメントをメモしましょう。



3

Olhe a folha de atividade de hoje. Vamos escrever palavras ou frases que você gostaria de aprender.

今日のワークシートを見てください。覚えたいことばや文を選んで書きましょう。



4

Como você achou da aula de hoje? Escreva com palavras que você entende.

今日のクラスはどうでしたか？自分の分かることばで書きましょう。





Revisão do aprendizagem

がくしゅう の ふりかえり

学習 の ふりかえり

Gakushuu no furikaeri



1

Olhe a lista do tópicos. Vamos marcar, com ◎ aquilo que gostou de estudar, com △ aquilo que esteve difícil, com ☆ aquilo que gostaria de estudar mais. トピックの一覧を見てください。勉強してよかったものに◎、難しかったものに△、もっと勉強したいものに☆を書きましょう。

2

Escolha 4 coisas que você considera importante potr si mesmo, entre as palavras estudado e aprendido nesta classe.

このクラスで勉強したことばや覚えたことばの中で、自分にとって大切だと思うものを4つ選びましょう。

() ()
() ()

3

Vamos conversar com outras pessoas sobre atividade 2. Se tiver palavras estudado ou aprendido por outras pessoas, e você gostaria de aprender ou estudar, vamos anotar. 2について他の人と話しましょう。他の人の勉強したことばや覚えたことばで自分も覚えたいことばがあったらメモしましょう。

4

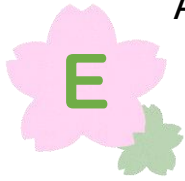
Olhe a folha de atividade de hoje. Vamos escrever palavras ou frases que você gostaria de aprender. 今日のワークシートを見てください。覚えたいことばや文を選んで書きましょう。



5

Como você achou da aula de hoje? Escreva com palavras que você entende. 今日のクラスはどうでしたか？自分の分かることばで書きましょう。





Assunto que você gostaria de estudar de agora em diante

これから べんきょう したい こと

これから 勉強 したい こと

Korekara benkyoo shitai koto



1

Entre 1 a 10 abaixo de "Exemplos de atos da vida", tem alguma dificuldade com a língua japonesa? Também, tem assunto que você gostaria de aprender de agora em diante?

「生活上の行為の事例」1～10の中で、今、日本語で困っていることはありますか？

また、これから勉強したいことはありますか？

2

Dentro do 1, vamos escolher 3 coisas que você gostaria de estudar .

① Até quando ② Onde você gostaria de estudar?

1の中から勉強することを3つ選びましょう。

①いつまでに、②どこで、勉強したいですか？

O que gostaria de estudar? 勉強したいこと	① Até quando? いつまで?	② Onde? どこで?

3

Olhe a folha de atividade de hoje.
Vamos escrever palavras ou frases
que você gostaria de aprender.
今日のワークシートを見てください。
覚えたいことばや文を選んで書きましょう。



4

Como você achou da aula de hoje?
Escreva com palavras que você
entende.
今日のクラスはどうでしたか？
自分の分かることばで書きましょう。




Exemplos de situações do cotidiano

せいかつ じょう こうい


生活上の行為

1	Viver com saúde e segurança けんこう・あんぜん く 健康・安全に暮らす	
2	Garantir e manter a moradia じゅうきょ かくほ ・ いじ 住居を確保・維持する	
3	Fazer compras e utilizar serviços しょうひ かつどう おこな 消費活動を行う	
4	Deslocar-se para o destino desejado もくてきち いどう 目的地に移動する	
5	Educação e criação de filhos こそだ きょういく 子育てと教育	
6	Trabalhar はたら 働く	
7	Relacionar-se com as pessoas ひと 人とかわる	
8	Tornar-se membro da sociedade しゃかい いちいん 社会の一員となる	
9	Desfrutar e enriquecer a vida じしん ゆた 自身を豊かにする	
10	Coletar e divulgar informações じょうほう しゅうしゅう・はっしん 情報を収集・発信する	


1 Pagpapakilala ng Sarili

	1	Kayang sabihin ang pangalan, nasyonalidad atpb
	2	Kayang isulat ang pangalan sa Hiragana, Katakana o Kanji
	3	Kayang pakinggan at unawain ang sariling introdaksyon na sinasabi ng iba


2 Ang Aking Isang Araw

	1	Kayang sabihin kung ano ang gagawin sa isang araw
	2	Kayang sabihin ng sunod-sunod kung anong oras ang gagawin
	3	Kayang pakinggan at unawain ang mga sinabi ng iba tungkol sa kanilang gingawa sa isang araw


3 Pamilya

	1	Kayang sabihin ang bilang at miyembro ng pamilya
	2	Kayang sabihin ang tirahan o trabaho atpb ng pamilya
	3	Kayang pakinggan at unawain ang mga sinabi ng iba tungkol sa pamilya


4 Tinitirahang Lugar

	1	Kayang sabihin kung ano ang mayroon sa paligid ng tinitirahang lugar
	2	Kayang pakinggan at unawain ang mga sinabi ng iba tungkol sa paligid ng kanilang tinirihang lugar
	3	Kayang isulat sa alphabet letter, hiragana, kanji atpb ang sariling tirahan


5 Pagkain

	1	Kayang sabihin ang paboritong pagkain
	2	Kayang sabihin ang mga ayaw o hindi kayang kainin
	3	Kayang pakinggan at unawain ang mga sinabi ng iba tungkol sa mga pagkain


6 Pagluluto

	1	Kayang sabihin ang pangalan ng madalas na lutuin
	2	Kayang sabihin ang sangkap o paraan ng pagluto ng madalas na lutuin
	3	Kayang pakinggan at unawain ang mga sinabi ng iba tungkol sa paraan ng palugto ng lutuin


7 Mga Okasyon ng Taon

	1	Kayang sabihin ang mga okasyon na ginaganap sa sariling bansa o ng sariling lugar
	2	Kayang sabihin kung ano ang ginagawa sa mga okasyon na ginaganap sa sariling bansa o ng sariling lugar
	3	Kayang pakinggan at unawain ang mga sinabi ng iba tungkol sa sa mga okasyon na ginaganap sa sariling bansa o ng sariling lugar


8 Mga Alaala ng mga Okasyon ng Taon

	1	Kayang sabihin kung saan, sino ang kasama at kung ano ang ginawa sa naranasang okasyon
	2	Kayang pakinggan at unawain ang mga sinabi ng iba tungkol sa mga naranasang okasyon
	3	Kayang sabihin ang gustong maranasan na okasyon sa hinaharap


9 Lugar ng Kapanganakan

	1	Kayang sabihin ang mga sikat na bagay o lugar ng kapanganakang lugar
	2	Kayang sabihin ang mga naranasan sa sikat na lugar o kabanatan na ukol sa sikat na bagay
	3	Kayang pakinggan at unawain ang mga sinabi ng iba tungkol sa mga karanasan sa sikat na bagay o lugar


10 Pamamasyal

	1	Kayang sabihin ang panahon ng lugar na pinasyalan
	2	Kayang sabihin kung ano ang ginawa, ano ang kinain at pb sa pinasyalan na lugar
	3	Kayang pakinggan at unawain ang mga sinabi ng iba tungkol sa pinasyalan na lugar


11 Sa Araw ng Walang Pasok

	1	Kayang sabihin kung kailan ang araw ng walang pasok
	2	Kayang sabihin kung ano ginagawa sa araw ng walang pasok
	3	Kayang pakinggan at unawain ang mga sinabi ng iba tungkol kung ano ang kanilang ginawa sa araw ng walang pasok


12 Gustong Puntahan na Lugay at Nais na Gawin

	1	Kayang sabihin ang gustong puntahan o nais na gawin sa araw ng walang pasok
	2	Kayang pakinggan at unawain ang mga sinabi ng iba tungkol sa gustong puntahan o nais na gawin sa araw ng walang pasok
	3	Kayang pakinggan ang mga sinabi ng iba tungkol sa gustong puntahan o nais na gawin sa araw ng walang pasok at kayang sabihin ang sariling naranasan o opinyon


13 Pamamalengke/Pamimili

	1	Kayang sabihin kung saan madalas na puntahan kapag mamalengke o mamimili
	2	Kayang sabihin kung ano ang laging binibili
	3	Kayang pakinggan at unawain ang mga sinabi ng iba tungkol sa kanilang laging binibili sa bilihan


14 Rekomandang Kainan o Tindahan

	1	Kayang sabihin ang tungkol sa paboriting kainan o tindahan
	2	Kayang sabihin ang tungkol sa paboriting kainan o tindahan, kung ano ang kagandahan nito
	3	Kayang pakinggan at unawain ang mga sinabi ng iba tungkol sa paboriting kainan o tindahan


15 Trapiko

	1	Kayang sabihin kung ano ang laging paraang ginagamit kapag lalabas/aalis o kung anong kalsada ginagamit o hanngang saan ang laging pipuntahan kapag lalabas/aalis
	2	Kayang sabihin ang maganda o hindi magandang laging ginagamit na kalsada o paraan na laging gingamit kapag lalabas/aalis
	3	Kayang pakinggan at unawain ang sinabi ng iba kung ano ang kanilang laging paraang ginagamit kapag lalabas/aalis o kung anong kalsada ginagamit o hanngang saan ang laging pipuntahan kapag lalabas/aalis


16 Mga Pinagkakaingatan/Paboritong Bagay

	1	Kayang ipakilala habang ipinapakita ng ang pinagkakaingatan o paboritong bagay
	2	Kayang sabihin kung paano nakuha/binili ang pinagkakaingatan o paboritong bagay
	3	Kayang pakinggan at unawain ang mga sinabi ng iba tungkol pinagkakaingatan o paboritong bagay


17 Trabaho

	1	Kayang sabihin ang kasalukuyang trabaho at sa mga ginawang nakaraana trabaho
	2	Kayang ipaliwanag ang tungkol sa kasalukuyang at huling nakaraang pinagtrabahuan at kung ano ang ginawa sa trabaho
	3	Kayang pakinggan at unawain ang sinasabi ng iba tungkol kung ano ang klase ng kanilang trabaho at tungkol sa kanilang mga naranasang trabaho

18 Pag-evacuate sa oras ng sakuna

	1	Alam ang sariling evacuation center
	2	Alam ang daan mula sa bahay patungong evacuation center
	3	Maghanda ng mga kailangang bagay sa oras ng pag-evacuate

19 Pag-aaral ng calligraphy

	1	Sabihin ang gustong isulat na salita
	2	Ipaliwanag kung bakit pinili ang salita
	3	Unawain ang salitang sinulat ng ibang tao

A	Pagpipili ng Paksa
B	Paghahanda ng Pananalita
C	Pagsuring muli ng Speech
D	Pagsusuri muli ng mga napag aralan
E	Mga Nais na Pag aralan sa Hinaharap

Pilipino

年 月 日

なまえ

名前

Namae



Nakasulat sa Nihongo at alphabet ang paksa ng araw.

Nakasulat sa kaliwa ang number ng paksa.

Tingnan ang lista ng mga paksa at isulat din ang inyong tema sa itaas.

1



Maghanda para sa mga sasabihin tungkol sa paksang pag-uusapan. Ilagay ang mga nais sabihin sa sariling wika sa chart o i-drawing ang mga nais sabihin sa ibaba.

Makipag-usap sa supporter at isulat ang mga salita at ang ibig sabihin sa Japanese.

2



Gumawa ng grupo o kapares, makipag-usap sa kapares at gamitin ang mga isulat sa numerong **1**. Isulat sa ibaba ang mga naintindihan na salita sa taong nakausap.

Pilipino

年 月 日

なまえ

名前

Namae



Nakasulat sa Nihongo at alphabet ang paksa ng araw.

Nakasulat sa kaliwa ang number ng paksa.

Tingnan ang lista ng mga paksa at isulat din ang inyong tema sa itaas.

1



Bago at pagkatapos ng pag-aaral,
tasahin ang inyong kakayahan sa
nihongo sa 3 antas sa ibaiba.

Talagang
walang alam.

Kaunti lang.

Halos
alam.

Mga simpleng
salita lamang.



1	}	Bago ang pag-aaral	0	1	2	3
		Pagkatapos ng pag-aaral	0	1	2	3
2		Bago ang pag-aaral	0	1	2	3
		Pagkatapos ng pag-aaral	0	1	2	3
3		Bago ang pag-aaral	0	1	2	3
		Pagkatapos ng pag-aaral	0	1	2	3

Kopyahin at isulat mula sa lista
ng paksa ang kayang bagay.

2



Isulat sa ibaba ang mga sinabi mo sa
paksang pinag usapan sa salitang
Japanese. Maaring isulat sa alphabet
letters , Hiragana o Kanji.

3



Tingnan ang ngayong araw na worksheet.
Pumili at isulat ang salita o pangungusap
na nais kabisaduhin.

4



Ano ang masasabi mo sa klaseng ngayong araw na ito?
Isulat sa nauunawaang salita ang napunang opinyon.

[illegible]



Paghahanda ng Speech

スピーチ の じゅんび

スピーチ の 準備

Supiichi no junbi



1

Paghahanda ng pananalita para sa sunod na klase, at makipag-usap sa Japanese language supporter at ipagsuring muli ang mga nilalaman ng mga pinag-aralan. Isulat ang piniling paksa at tayo ay gumawa ng pananalita na nais sabihin. 来週のスピーチのための準備をします。今までのワークシートを見て、学習支援者と話しながら、これまで勉強したことを思い出しましょう。スピーチしたいトピックを選んで、話したいことをメモしましょう。

2

Isulat at mag-drawing sa malaking papel ang nais sabihin sa salitang Japanese. 自分が伝えたいことを大きな紙に日本語で書いたり、絵を描いたりしましょう。



3

Magpraktis tayo ng pananalita kung may oras man. Isulat ang mga pag-iingat para maging maganda nag pananalita.

時間があったら、スピーチの練習をしましょう。よいスピーチのために気をつけることをメモしましょう。



4

Tingnan ang ngayong araw na worksheet. Pumili at isulat ang salita o pangungusap na nais kabisaduhin. 今日のワークシートを見てください。覚えたいことばや文を選んで書きましょう。



5

Ano ang masasabi mo sa klaseng ngayong araw na ito? Isulat sa nauunawaang salita ang napunang opinyon. 今日のクラスはどうでしたか？自分の分かることばで書きましょう。





Pagsusuri muli ng Speech スピーチ と ふりかえり Supiichi to furikaeri



1

Sabihin ang pananalita. Pakinngan ang pananalita ng at isulat ang mga naunawaan at nais na kabisaduhin na salita.

スピーチをしましょう。他の人のスピーチを聞いて、分かったことや、覚えたいことばをメモしましょう。



2

Isulat ang mga opinion ng iba tungkol sa pananalitang iyong ginawa.

自分のスピーチについて他の人のコメントをメモしましょう。



3

Tingnan ang ngayong araw na worksheet. Pumili at isulat ang salita o pangungusap na nais kabisaduhin.

今日のワークシートを見てください。覚えたいことばや文を選んで書きましょう。



4

Ano ang masasabi mo sa klaseng ngayong araw na ito? Isulat sa nauunawaang salita ang napunang opinyon.

今日のクラスはどうでしたか？自分の分かることばで書きましょう。





Pagsusuri muli ng mga napag-aralan

がくしゅう の ふりかえり

学習 の ふりかえり

Gakushuu no furikaeri



1

Tingnan ang listahan ng paksa. Ilagay sa tabi ng kada paksa ang sumusunod.

◎:kung ikaw ay nasiyahan o nakuntento sa pag-aaral ng paksa, △:kung ikaw ay nahirapan sa pag-aaral ng paksa, ☆:sa paksang nais mo pang pag-aralan ng maiigi.
トピックの一覧を見てください。勉強してよかったものに◎、難しかったものに△、もっと勉強したいものに☆を書きましょう。

2

Pumili ng apat sa natutunan o nakabisado mong salita sa klase na ito na sa tingin mo ay importante para sa iyo.

このクラスで勉強したことばや覚えたことばの中で、自分にとって大切だと思うものを4つ選びましょう。

() ()
() ()

3

Makipag-usap ka sa iba tungkol sa mga pinili mong apat na salita.

Isulat rin natin yung mga salitang mga narining tungkol sa mga natutunang salita ng iba.

2について他の人と話しましょう。

他の人の勉強したことばや覚えたことばで自分も覚えたいことばがあったらメモしましょう。

4

Tingnan ang ngayong araw na worksheet. Pumili at isulat ang salita o pangungusap na nais kabisaduhin.

今日のワークシートを見てください。

覚えたいことばや文を選んで書きましょう。



5

Ano ang masasabi mo sa klaseng ngayong araw na ito?

Isulat sa nauunawaang salita ang napunang opinyon.

今日のクラスはどうでしたか？自分の分かることばで書きましょう。





Mga Nais na Pag-aralan sa Hinaharap

これから べんきょう したい こと

これから 勉強 したい こと

Korekara benkyoo shitai koto



1

Sa loob ng mga halimbawang nakasaad sa I hanggang 10 ng “Pang-araw-araw na Gawaing Sitwasyon”, mayroon ba sa sitwasyon na nakalagay sa loob nito na mahihirapan kang sabihin sa salitang Japanese? O mayroon ka bang nais pag-aralan sa hinaharap tungkol sa sitwayon na naksaad?

「生活上の行為の事例」1～10の中で、今、日本語で困っていることはありますか？

また、これから勉強したいことはありますか？

2

Pumili ng tatlong paksa na nais pag-aralan na isunulat mo o nakasaad sa “1”. Isulat sa ① kung hanggang kalian mo ito pag-aralan, Isulat sa ② kung saan ka mag-aaral.

1の中から勉強することを3つ選びましょう。①いつまでに、②どこで、勉強したいですか？

Paksang nais na pag-aralan 勉強したいこと	①Hanggang kalian mo nais pag-aralan ito? いつまで？	②Saan mo ito pag-aaralan? どこで？

3

Tingnan ang ngayong araw na worksheet. Pumili at isulat ang salita o pangungusap na nais kabisaduhin.
今日のワークシートを見てください。
覚えたいことばや文を選んで書きましょう。



4

Ano ang masasabi mo sa klaseng ngayong araw na ito? Isulat sa nauunawaang salita ang napunang opinyon.

今日のクラスはどうでしたか？

自分の分かることばで書きましょう。



Mga Pang-araw-araw na Gawain na Napapaloob sa Standard Draft Curriculum

せいかつ じょう こうい

生活上の行為

1	Kalusugan at Kaligtasan sa Pamumuhay けんこう・あんぜん く 健康・安全に暮らす	
2	Paghahanap ng Tirahan at Pananatili じゅうきょ かくほ ・ いじ 住居を確保・維持する	
3	Gawain bilang Consumer しょうひ かつどう おこな 消費活動を行う	
4	Pagpunta sa Destinong Lugar もくてきち いどう 目的地に移動する	
5	Pag-aalaga at Pag-paparal ng bata こそだ きょういく 子育てと教育	
6	Paghahanap-buhay はたら 働く	
7	Pakikisama sa Ibang Tao ひと 人とかわる	
8	Mga Gawain ng Isang Miyembro ng Lipunan しゃかい いちいん 社会の一員となる	
9	Mga Gawain Upang Maging Makahulugan ang Buhay じしん ゆた 自身を豊かにする	
10	Paraan ng Pagkuha at Pagbigay ng Impormasyon じょうほう しゅうしゅう・はっしん 情報を収集・発信する	

1 Self Introduction



- 1 Introduce your name and nationality
- 2 Write your name in Hiragana, Katakana or Kanji
- 3 Listen and understand others' self introduction

2 My Daily Routine



- 1 Introduce your daily routine
- 2 Introduce what you do and what time you do those activities in a day
- 3 Listen and understand when others talk about how they spend a day

3 Family



- 1 Introduce the number of people in your family and family structure
- 2 Introduce the place your family lives and their jobs
- 3 Listen and understand when others tell you about their family

4 Where You Live



- 1 Introduce what's around your neighborhood
- 2 Listen and understand when people tell you about where they live
- 3 Write your home address in Romaji (alphabet), Hiragana or Kanji

5 Food



- 1 Introduce your favorite food
- 2 Introduce the food you dislike or cannot eat
- 3 Listen and understand when others talk about their food preferences

6 Cuisine




- 1 Introduce the name of the food you usually make
- 2 Introduce how to cook the food you usually make and its ingredients
- 3 Listen and understand when others teach you recipes

7 Annual events




- 1 Introduce the annual events of your own country
- 2 Introduce what you do during annual events
- 3 Listen and understand when others tell you about any annual events


8 Memories of annual events

	1	Introduce your own experience of annual events: where, with whom, and what you did
	2	Listen and understand when others tell you their experience of annual events
	3	Introduce any annual events you want to experience


9 Birthplace

	1	Introduce your place of birth and the famous things and places around it
	2	Introduce your experience regarding the famous things or places around your birthplace
	3	Listen and understand when others talk about their birthplace and the famous things and places around them


10 Travel

	1	Introduce when and where you traveled
	2	Introduce your travel experience, including what you did, or what you ate
	3	Listen and understand when others tell you about their travel experiences


11 Holidays/days off

	1	Introduce when your holidays/days off are
	2	Introduce what you do on your holiday/day off
	3	Listen and understand when others tell you what they do on their holiday/day off


12 Places you want to visit and things you want to do

	1	Introduce the places you want to visit and the things you want to do on your holiday
	2	Listen and understand when others tell you the places they want to visit and the things they want to do on their holidays
	3	Introduce your own experience or thoughts after listening to others talk about the places they want to visit and the things they want to do


13 Shopping

	1	Introduce when and where you shop
	2	Introduce the things that you always buy
	3	Listen and understand when others tell you when, where they shop, and what they always buy


14 Recommended shops

	1	Introduce the name of your favorite shop
	2	Introduce why the shop is your favorite
	3	Listen and understand when others tell you about their favorite shops


15 Transportation

	1	Introduce the transportation you usually use and the destination
	2	Introduce convenience and inconvenience of the transportation you usually use
	3	Listen and understand when others tell you about the transportations they usually use and their destinations


16 Your treasures and favorite things

	1	Show and introduce your treasures or favorite things to others
	2	Introduce how you got your treasures or favorite things
	3	Listen and understand when others tell you about their treasures or important things


17 Job

	1	Introduce your current job and the one you have experienced before
	2	Explain what kind of job you are doing now or were doing in the past
	3	Listen and understand what kind of others are doing or were doing in the past

18 Emergency evacuation

	1	Understand your nearest evacuation point
	2	Understand the route from home to your evacuation point
	3	Prepare the necessary items for evacuation

19 Calligraphy Trial Course

	1	Say what words you would like to write
	2	Explain why you chose those words
	3	Read and understand the words that other people wrote

English

Topic List

A Choose themes

B Preparation for speech

C Review of speech

D Review of your study

E Further things you want to study

English

年 月 日

なまえ

名前

Namae



The day's topic is written in Japanese and Romaji (alphabet).

The topic number is written on the left.

Look at the topic list and write it yourself above.

1



Prepare for the topic you want to talk about.

In the chart below, note down what you want to talk about in your own language, or draw some pictures. While talking with the Japanese language supporters, write down the Japanese words you want to remember.

2



Either in pairs or groups, talk about yourself pointing at diagrams or pictures that you drew in "1".

Note down the things you understand from others' talks.

English

年 月 日

なまえ

名前

Namae



The day's topic is written in Japanese and Romaji (alphabet).

The topic number is written on the left.

Look at the topic list and write it yourself above.

1



Choose 3 tasks and write them in Japanese below. Then, rate how well you could perform those tasks before the class and after the class.



1		Before class	0	1	2	3
		After class	0	1	2	3
2	Copy things that you can do from the topic list.	Before class	0	1	2	3
		After class	0	1	2	3
3		Before class	0	1	2	3
		After class	0	1	2	3

2



Write about yourself regarding today's topic in Japanese. You can use any of letters, such as Romaji (alphabet), Hiragana, Katakana or Kanji.

3



Please look over today's work sheet. Choose words or sentences that you want to memorize and write them down.

4



How was today's class?
Please write the feedback of the class in your language.



Preparation for speech

スピーチ の じゅんび

スピーチ の 準備

Supiichi no junbi



1

For preparation of the speech next week, talk with Japanese language supporters and review the contents that you have studied. Let's make a speech note regarding to the topic you chose. The note should include the contents you want to talk in your speech.

来週のスピーチのための準備をします。今までのワークシートを見て、学習支援者と話しながら、これまで勉強したことを思い出しましょう。スピーチしたいトピックを選んで、話したいことをメモしましょう。

2

Write down what you want to talk about in Japanese on a big piece of paper. You can draw pictures too.

自分が伝えたいことを大きな紙に日本語で書いたり、絵を描いたりしましょう。



3

If you have time, you can practice your speech. Note down the points you want to be aware of to make it better.

時間があったら、スピーチの練習をしましょう。よいスピーチのために気をつけることをメモしましょう。



4

Please look over the work sheet and note down the words or sentences you want to memorize.

今日のワークシートを見てください。覚えたいことばや文を選んで書きましょう。



5

How was the class today? Write in your own language.

今日のクラスはどうでしたか？自分の分かることばで書きましょう。





Review of speech スピーチ と ふりかえり Supiichi to furikaeri



1

Make a speech and listen to others' speeches. Note down things you understand or words you want to remember from their speeches.
スピーチをしましょう。他の人のスピーチを聞いて、分かったことや、覚えたいことばをメモしましょう。



2

Listen and note down comments from others about your speech.
自分のスピーチについて他の人のコメントをメモしましょう。



3

Please look over the work sheet and note down the words or sentences you want to memorize.
今日のワークシートを見てください。
覚えたいことばや文を選んで書きましょう。



4

How was the class today?
Write in your own language.
今日のクラスはどうでしたか?
自分の分かることばで書きましょう。





Review of your study

がくしゅう の ふりかえり

学習 の ふりかえり

Gakushuu no furikaeri



1

Please look over the list of topics. Please put the following marks beside each topic. ◎ : for the topics you were satisfied with, △ : for the topics you felt were difficult, ☆ : for the topics you want to study more.

トピックの一覧を見てください。勉強してよかったものに◎、難しかったものに△、もっと勉強したいものに☆を書きましょう。

2

Please choose four words you think are most important to you from those you have learned or memorized.

このクラスで勉強したことばや覚えたことばの中で、自分にとって大切だと思うものを4つ選びましょう。

() ()
() ()

3

Please talk about the four words you chose in "2" with others. If you find some new words you want to memorize from the ones they chose, write those down as well.

2について他の人と話しましょう。
他の人の勉強したことばや覚えたことばで自分も覚えたいことばがあったらメモしましょう。

4

Please look over the work sheet and note down the words or sentences you want to memorize.

今日のワークシートを見てください。
覚えたいことばや文を選んで書きましょう。



5

How was the class today? Write in your own language.

今日のクラスはどうでしたか？ 自分の分かることばで書きましょう。





Further things you want to study

これから べんきょう したい こと
これから 勉強 したい こと

Korekara benkyoo shitai koto



1

"Do you have trouble using Japanese in the following "situations of daily life" from 1 to 10? Also, is there anything you want to study in the near future?
「生活上の行為の事例」1～10の中で、今、日本語で困っていることはありますか？
また、これから勉強したいことはありますか？

2

Please choose 3 topics you want to study from “1”. Please tell us ① when you want to finish studying them and ② where you want to study.

1の中から勉強することを3つ選びましょう。

①いつまでに、②どこで、勉強したいですか？

Topics you want to study 勉強したいこと	①when you want to finish studying them いつまで？	②where you want to study どこで？

3

Please look over the work sheet and note down the words or sentences you want to memorize.

今日のワークシートを見てください。

覚えたいことばや文を選んで書きましょう。



4

How was the class today?

Write in your own language.

今日のクラスはどうでしたか？

自分の分かることばで書きましょう。



Examples of Actions in Daily Life

せいかつ じょう こうい

生活上の行為

1	Living a Healthy and Safe Life けんこう・あんぜん く 健康・安全に暮らす	
2	Securing and Maintaining a Residence じゅうきょ かくほ ・ いじ 住居を確保・維持する	
3	Life as a Consumer しょうひ かつどう おこな 消費活動を行う	
4	Traveling to a Destination もくてきち いどう 目的地に移動する	
5	Parenting and Education こそだ きょういく 子育てと教育	
6	Work はたら 働く	
7	Interacting with People ひと 人とかわる	
8	Being a Member of Society しゃかい いちいん 社会の一員となる	
9	Living a Fulfilling Life じしん ゆた 自身を豊かにする	
10	Collecting and Sending Information じょうほう しゅうしゅう・はっしん 情報を収集・発信する	

1 Presentación



- 1 Decir su nombre y nacionalidad
- 2 Escribir su nombre en Hiragana o Katakana o Kanji
- 3 Escuchar y entender las presentaciones de las demás personas

2 Mi rutina



- 1 Explicar lo que hace diariamente
- 2 Explicar ordenadamente lo que hace en un día
- 3 Escuchar y entender la rutina de otras personas

3 Mi familia



- 1 Decir el número de familiares y los miembros
- 2 Decir el nombre del lugar donde vive la familia y su trabajo
- 3 Escuchar y entender sobre la familia de otras personas

4 Lugar de residencia



- 1 Decir lo que hay cerca de su residencia
- 2 Escuchar y entender lo que hay cerca de la casa de otras personas
- 3 Escribir su dirección en Alfabeto o Hiragana o Kanji

5 Comida



- 1 Decir su comida preferida
- 2 Decir las comidas que no le gustan o no puede comer
- 3 Escuchar y entender el gusto de comida de otras personas

6 Cocina



- 1 Decir el nombre del plato que suele cocinar
- 2 Decir los ingredientes y la receta del plato que suele cocinar
- 3 Escuchar y entender la receta de un plato

7 Eventos estacionales



- 1 Decir los eventos estacionales de su país o región
- 2 Explicar qué hace en los eventos estacionales de su país o región
- 3 Escuchar y entender los eventos estacionales del país o región de otras personas

8 Recuerdos de los eventos estacionales



- | | |
|---|--|
| 1 | Con respecto a los eventos estacionales que ha experimentado hasta ahora, puede explicar con quién, dónde fue y qué hizo |
| 2 | Escuchar y entender sobre los eventos estacionales que han experimentado otras personas |
| 3 | Decir a cuáles eventos quiere participar |

9 Lugar de nacimiento



- | | |
|---|--|
| 1 | Decir las cosas y lugares famosos de la ciudad natal |
| 2 | Explicar sus experiencias sobre las cosas y lugares famosos de la ciudad natal |
| 3 | Escuchar y entender las cosas y lugares famosos de la ciudad natal de otras personas |

10 Viaje



- | | |
|---|--|
| 1 | Decir la fecha y lugar del viaje que ya ha hecho |
| 2 | Contar lo que ha hecho y la comida que ha probado durante el viaje |
| 3 | Escuchar y entender lo que otras personas han hecho durante el viaje |

11 Día de descanso



- | | |
|---|--|
| 1 | Decir cuáles son sus días de descanso |
| 2 | Decir lo que suele hacer en los días de descanso |
| 3 | Escuchar y entender lo que suelen hacer otras personas en sus días de descanso |

12 Lugar donde quiere ir y Cosas que quiere hacer



- | | |
|---|---|
| 1 | Decir el lugar donde quiere ir y cosas que quiere hacer en los días de descanso |
| 2 | Escuchar y entender el lugar donde quiere ir y cosas que quiere hacer de otras personas |
| 3 | Escuchar lo que suelen hacer otras personas en sus días de descanso y decir las opiniones o explicar sus experiencias |

13 Compra








- | | |
|---|---|
| 1 | Decir el nombre de la tienda donde siempre hace la compra |
| 2 | Decir las cosas que suele comprar |
| 3 | Escuchar y entender donde hacen la compra las cosas que otras personas suelen comprar |

14 Tiendas recomendables



- | | |
|---|--|
| 1 | Decir el nombre de su tienda favorita |
| 2 | Explicar la razón por la que le gusta esa tienda |
| 3 | Acerca de las tiendas que les gusta a otras personas, Escuchar y entender la razón por la cual le gusta esa tienda |

15 Tráfico		
	1	Decir cuál transporte usa normalmente y a dónde suele ir
	2	Decir la parte buena y mala del transporte que siempre usa
	3	Entender sobre otras personas cuál transporte suele usar y a dónde suele ir
16 Cosas favoritas		
	1	Presentar sus cosas favoritas mostrándolas a los demás
	2	Explicar cómo ha conseguido las cosas favoritas
	3	Entender la explicación sobre las cosas favoritas de otra persona
17 Trabajo		
	1	Decir el trabajo que ahora mismo está realizando y también trabajos que había realizado
	2	Explicar qué tipo de trabajo hace o hacía en el pasado
	3	Entender qué tipo de trabajo hacen o hacían otras personas
18 Evacuación en caso de desastre		
	1	Conoce tu centro de evacuación
	2	Conoce la ruta desde tu casa hasta el centro de evacuación
	3	Preparar lo necesario en caso de evacuación
19 Taller de caligrafía japonesa		
	1	Comunicar las palabras que quiera escribir
	2	Explicar por qué escogió esa palabra
	3	Comprender las palabras escritas por otros

Español

Lista de temas

A Elegir la tema

B Preparación para presentación

C Presentación y repaso

D Reflexión del estudio

E Lo que quiere estudiar desde ahora

Español

年 月 日

なまえ

名前

Namae



El tema del día está escrito en japonés y en español.

El número del tema está escrito a la izquierda.

Observar la lista de temas y escribir arriba en sus propias palabras.

1



Preparar para contar sobre su tema. Apuntar lo que quiere hablar en su lengua materna en la tabla de abajo o también puede dibujar. Conversando con el ayudante, escribir las palabras que quiere aprender y su significado en japonés.

2



Contar a su grupo sobre el dibujo y lo que ha escrito en la tabla. Apuntar lo que ha entendido sobre los compañeros.

Español

年 月 日

なまえ

名前

Namae



El tema del día está escrito en japonés y en español.

El número del tema está escrito a la izquierda.

Observar la lista de temas y escribir arriba en sus propias palabras.

1		Antes y después de la clase, hacer una autoevaluación en japonés de las siguientes tres cosas.					
1	}	Antes de la clase		0	1	2	3
		Después de la clase		0	1	2	3
2	}	Copiar lo que puede		0	1	2	3
		hacer de la lista de temas.		0	1	2	3
3	}	Antes de la clase		0	1	2	3
		Después de la clase		0	1	2	3

2



Escribir en japonés sobre el tema de hoy.
Puede escribir en alfabeto, Hiragana,
Katakana o Kanji.

3



Fijar la hoja de ejercicio. Escoger las
palabras y frases que quiere aprender
y escribirlas.

4



¿Cómo fue la clase de hoy? Escribir su opinión en su lengua.

[illegible]



Preparación para presentación

スピーチ の じゅんび

スピーチ の 準備

Supiichi no junbi



1

Preparar para la presentación de la semana que viene. Recordar lo que estudió conversando con el ayudante. Escoger el tema y apuntar lo que quiere contar.
来週のスピーチのための準備をします。今までのワークシートを見て、学習支援者と話し
ながら、これまで勉強したことを思い出しましょう。スピーチしたいトピックを選んで、
話したいことをメモしましょう。

2

Escribir lo que quiere contar en japonés en una hoja grande y dibujar en ella.
自分が伝えたいことを大きな紙に日本語で書いたり、絵を描いたりしましょう。



3

Si tiene tiempo, practicar para la presentación. Apuntar las cosas para que pueda hacer buena presentación.
時間があったら、スピーチの練習を
しましょう。よいスピーチのために
気をつけることをメモしましょう。



4

Fijar la hoja de ejercicio. Escoger las palabras y frases que quiere aprender y escribirlas.
今日のワークシートを見てください。
覚えたいことばや文を選んで書きましょう。



5

¿Cómo fue la clase de hoy? Escribir su opinión en su lengua.
今日のクラスはどうでしたか？自分の分かることばで書きましょう。





Presentación y repaso スピーチ と ふりかえり Supiichi to furikaeri



1

Hacer una presentación
Apuntar la que ha entendido y las
palabras que quiere aprender,
escuchando las presentaciones de
otras personas.

スピーチをしましょう。他の人の
スピーチを聞いて、分かったことや、
覚えたいことばをメモしましょう。



2

Apuntar los comentarios de otras
Personas sobre su presentación.

自分のスピーチについて他の人の
コメントをメモしましょう。



3

Fijar la hoja de ejercicio. Escoger
las palabras y frases que quiere
aprender y escribirlas.

今日のワークシートを見てください。
覚えたいことばや文を選んで書きましょう。



4

¿Cómo fue la clase de hoy?

Escribir su opinión en su lengua.

今日のクラスはどうでしたか？
自分の分かることばで書きましょう。





Reflexión del estudio

がくしゅう の ふりかえり

学習 の ふりかえり

Gakushuu no furikaeri



1

Ver la lista de tópicos. Marcar como siguiente:

◎:era útil △:era difícil ☆:quiero estudiar más.

トピックの一覧を見てください。勉強してよかったものに◎、難しかったものに△、もっと勉強したいものに☆を書きましょう。

2

Elegir 4 palabras importantes para usted entre las palabras que ha aprendido en esta clase.

このクラスで勉強したことばや覚えたことばの中で、自分にとって大切だと思うものを4つ選びましょう。

() ()
() ()

3

Conversar con los demás sobre la pregunta 2. Apuntar las palabras de otras personas que usted también quiera aprender.

2について他の人と話しましょう。
他の人の勉強したことばや覚えたことばで自分も覚えたいことばがあったらメモしましょう。

4

Fijar la hoja de ejercicio. Escoger las palabras y frases que quiere aprender y escribirlas.

今日のワークシートを見てください。
覚えたいことばや文を選んで書きましょう。



5

¿Cómo fue la clase de hoy? Escribir su opinión en su lengua.

今日のクラスはどうでしたか？自分の分かることばで書きましょう。





Lo que quiere estudiar desde ahora

これから べんきょう したい こと

これから 勉強 したい こと

Korekara benkyoo shitai koto



1

¿Tiene dificultad en japonés ahora mismo desde los siguientes 1 a 10?

¿Hay algunas cosas que quiere estudiar desde ahora?

「生活上の行為の事例」1～10の中で、今、日本語で困っていることはありますか？

また、これから勉強したいことはありますか？

2

Elegir 3 cosas que quiere estudiar desde 1.

① ¿Hasta cuándo? ② ¿Dónde quiere estudiar?

1の中から勉強することを3つ選びましょう。

①いつまでに、②どこで、勉強したいですか？

Lo que quiere estudiar 勉強したいこと	①¿Cuándo? いつまで?	②¿Dónde? どこで?

3

Fijar la hoja de ejercicio. Escoger las palabras y frases que quiere aprender y escribirlas.

今日のワークシートを見てください。

覚えたいことばや文を選んで書きましょう。



4

¿Cómo fue la clase de hoy?

Escribir su opinión en su lengua.

今日のクラスはどうでしたか？

自分の分かることばで書きましょう。



Ejemplos de acción en la vida

せいかつ じょう こうい

生活上の行為

1	Vivir de forma saludable y segura けんこう・あんぜん く 健康・安全に暮らす	
2	Alquilar una vivienda y mantenerla じゅうきょ かくほ ・ いじ 住居を確保・維持する	
3	Hacer actividad del consume しょうひ かつどう おこな 消費活動を行う	
4	Desplazarse al destino もくてきち いどう 目的地に移動する	
5	Educación y crianza de los hijos こそだ きょういく 子育てと教育	
6	Trabajar はたら 働く	
7	Relacionarse con la gente ひと 人とかわる	
8	Hacerse miembro de la sociedad しゃかい いちいん 社会の一員となる	
9	Enriquecerse じしん ゆた 自身を豊かにする	
10	Recolectar y emitir informaciones じょうほう しゅうしゅう・はっしん 情報を収集・発信する	



静岡県対話交流型初期日本語教材

はじめまして！

日本語

指導者用マニュアル



2021 年 3 月

静 岡 県

本マニュアルは、愛知県の「地域における初期日本語教育モデル事業『はじめての日本語教室』指導者のための教材活用マニュアル」を基に、静岡県版として作成しました。

文化庁 令和2年度「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」を活用しています。

目 次

はじめに	1
地域における初期日本語教育モデル事業—体制図	2
本書の使い方	3
第1章 初期日本語教室の考え方	4
1-1 「対話交流型日本語教室」とは？	
1-2 「日本語ができる」とは？	
1-3 日本語を身に付けるために大切なこと	
1-4 生活を通して日本語を身に付ける	
1-5 既存の日本語教室との連携	
第2章 教室参加者の役割	8
2-1 指導者 2-2 学習支援者 2-3 学習者	
第3章 教材の構成	11
3-1 学習トピック 3-2 相互理解のための教材の構成	
3-3 ローマ字表記について	
第4章 教材の各パートの目的	16
4-1 にほんごでできますか？ 4-2 話す準備	
4-3 対話活動（聴く・話す） 4-4 自分のことを文で書く	
4-5 覚えたいことば 4-6 感想	
第5章 教室活動の作り方（1）コース全体の流れ	19
5-1 コース全体の回数と構成 5-2 オリエンテーション	
5-3 成果発表と活動のふりかえり	
5-4 学習者と支援者の数、支援者との連携	
第6章 教室活動の作り方（2）1回の活動の流れ	24
6-1 教室活動の前 6-2 教室活動	
6-3 教室活動の後	
第7章 教室活動のヒント	32
7-1 イベントに参加する 7-2 出前講座を利用する	
7-3 体験活動を行う	

はじめに

令和2年2月、静岡県は「静岡県地域日本語教育推進方針」を策定し、令和2年度から文化庁「地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業」を活用して、「静岡県地域日本語教育体制構築事業」に取り組んでいます。事業の実施に当たっては、日本語教育の有識者等で構成される「総合調整会議」を設置し、静岡県における地域日本語教育推進のための意見交換を行っています。

令和2年度は磐田市と菊川市がモデル市となり、対話交流型の初期日本語教室「はじめての日本語教室」が開催されました。開催に先立ち、愛知県の『はじめての日本語教室 指導者のための教材活用マニュアル』を手引書として、「日本語指導者養成講座」を実施し、愛知県『はじめての日本語教室』の教材を使った対話活動の場を作ることができる初期日本語教室の指導者を養成しました。

一方、静岡県の市町に対話交流型の「生活者としての外国人のための初期日本語教室」を広めていくため、日本語学習教材作成委員会を設け、その日本語教室で使用するための日本語学習教材の検討を行い、愛知県の教材を基に、静岡県対話交流型初期日本語教材『はじめまして！日本語』及び本書『指導者用マニュアル』を作成しました。

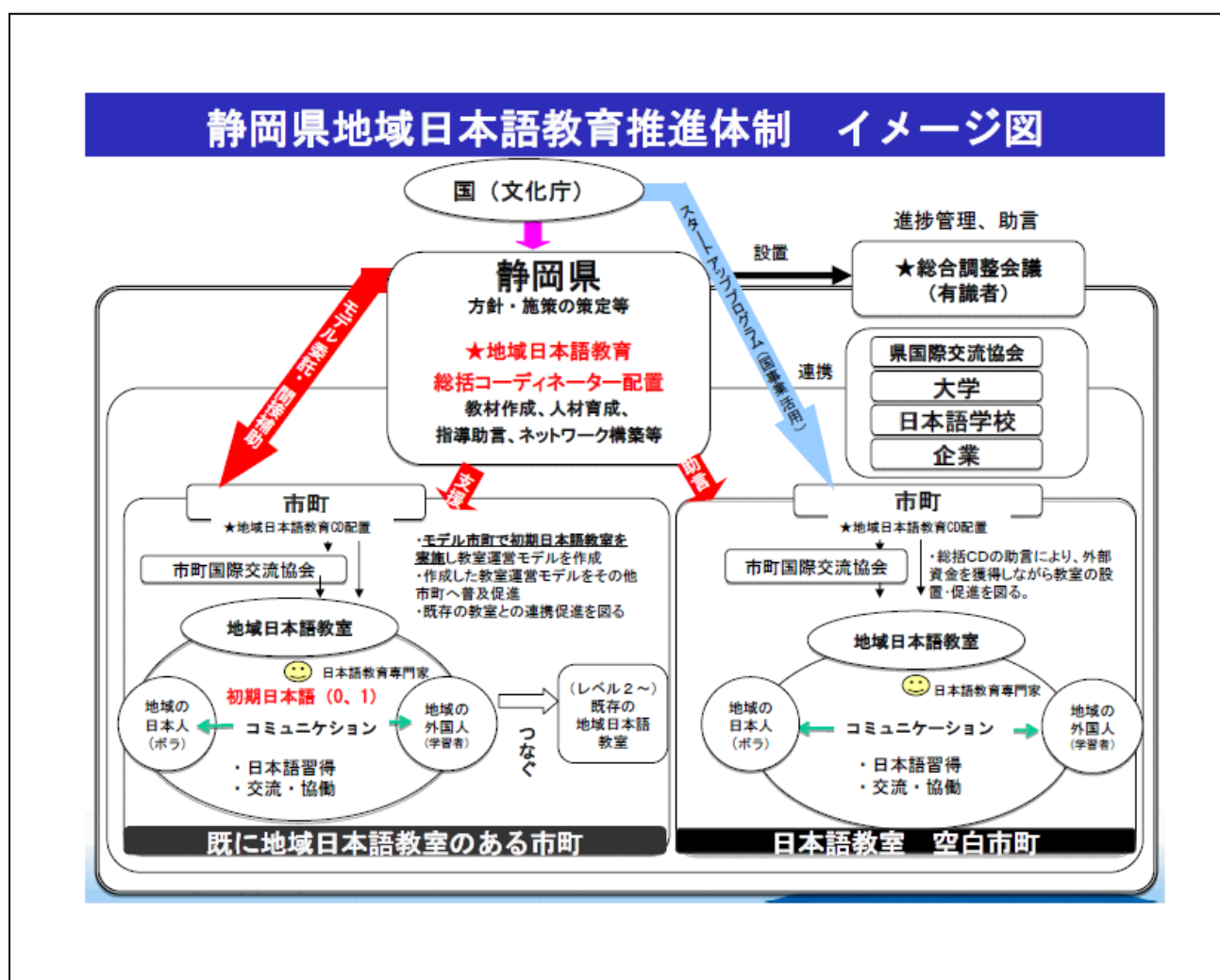
これらの教材は、令和2年度のモデル教室の実践を形にしたもので、令和3年度から令和6年度にかけて、モデル市町等に対話交流型の初期日本語教室を試みながら、内容の充実を図るとともに、必要に応じて修正を加える等、改定していく予定です。

このように、現在試行中の暫定版ではありますが、初期の日本語レベルの外国人を対象とした、地域住民が関わる多文化共生社会の実現に寄与する対話交流型初期日本語教室の教材として参考にしていただければ幸いです。

地域における初期日本語教育モデル事業—体制図

静岡県での地域における日本語教育は、多文化共生社会を実現するための日本語学習を支援する場となります。文字、文法といった一般的な言語学習だけではなく、地域の日本人と外国人が対等な立場で、相互理解を深めるためのテーマや地域・日常生活に密着したテーマなどに基づいて、日本語を使って交流することで、外国人はコミュニケーションに必要な日本語や日本の文化・習慣を習得し、日本人は外国人に分かりやすい表現（やさしい日本語）や外国の文化・習慣を学びます。

外国人学習者は、ここで身に付けた日本語や知識を活用し、地域社会で活躍することが期待できます。また、交流を通じて日本人と外国人の相互理解が進むことで、地域における多文化共生が推進されます。



本書の使い方

(1) 本書の目的

本書は、指導者のための教材活用マニュアルです。本書の内容をしっかりと理解していただければ、「はじめまして！日本語」を使って、初期日本語教育、すなわち、日本語がほとんどできない学習者のための教室活動を作ることができます。

(2) 本書の構成

本書は7つの章からなります。

第1章 初期日本語教室の考え方

第2章 教室参加者の役割

第3章 教材の構成

第4章 教材の各パートの目的

第5章 教室活動の作り方(1) コース全体の流れ

第6章 教室活動の作り方(2) 1回の活動の流れ

第7章 教室活動のヒント

第1章では「対話交流型」教室活動の特徴と意義を、第2章では「対話交流型」の活動に参加する指導者と学習支援者、学習者の役割を理解します。この2つの章で初期日本語教室を実施するための心構えを養成します。

第3章では、現在までに作成した19の生活トピックと、活動を参加者と一緒に考えたり、振り返ったりするための5つのトピックを示し、教室活動で使用する2種類の教材(ワークシートとふりかえりシート)の構成を示します。第4章以降では、教材の各パートの目的および方法、コース全体の流れの作り方と1回で行う具体的な教室活動の流れを示しています。第7章では教室活動のヒントを紹介します。

(3) 本書の使い方

第1章と第2章は理念編ですので、すべてを理解してから、第3章に進みます。

例えば10回のコースをこれから始めるときに、第3章と第5章をコース全体の計画を立てる参考にします。活動を担当する直前に第4章で改めて教材の使用目的や方法を確認し、第6章の教室活動の流れと合わせて、教室活動がイメージできると思います。「はじめまして！日本語」を手元に置いて読み進めてもらうといいでしょう。

また、第7章で紹介する「活動のヒント」は、「はじめまして！日本語」を使用しない日本語教室の活動にも応用できますので、随時、ご活用ください。

第 1 章

初期日本語教室の考え方

第 1 章では、初期日本語教室において、「対話交流型」の活動をする意義について理解します。

- 1-1 「対話交流型日本語教室」とは？
- 1-2 「日本語ができる」とは？
- 1-3 日本語を身に付けるために大切なこと
- 1-4 生活を通して日本語を身に付ける
- 1-5 既存の日本語教室との連携



第1章

初期日本語教室の考え方

1-1 「対話交流型日本語教室」とは？

「対話」と似ていることばで「会話」がありますが、日本語教育において、その意味は全く違います。一般的な日本語の教科書で「会話」とあるものには、やりとりの文が書かれていて、それを言ってみたり、同じくそこに書かれている単語、または、自分で考えた単語を使って、そのやりとりを試してみたりする活動を「会話」と呼んでいます。ですから、「会話」は単に口頭で「何か」を伝える、または交換することを指します。その「何か」が「自分自身が伝えたいと思っているものかどうか」「本当ではない架空のことなのかどうか」は関係ありません。それに対して「対話」は「自分自身が伝えたいと思っている」「架空ではない、本当のこと」を伝え合うことを指します。「対話交流型日本語教室」では、この本物のコミュニケーション活動を行います。

1-2 「日本語ができる」とは？

一口に「日本語ができる」と言っても、「〇〇という教科書を勉強した」、「ひらがなやカタカナ、漢字が読める」、「日常会話ができる」など、いろいろな評価の視点があるかもしれません。「対話交流型日本語教室」では、「日本語ができる」ことを、「日常生活で日本語を使う必要がある課題を達成できること」と考えます。例えば、「初めて会った人に自分の名前や出身地を伝えることができる」「自分が参加してみたい地域の行事について尋ねることができる」などの具体的で個別の課題です。「どの程度正確に、適切に、自力でできるか」が日本語の力を測る基準となります。

日本語をほとんど知らなければ、聞き取りにくい発音で、スマホで調べた単語を並べることで達成できるかもしれません。ことばで説明するのが難しい場合は絵を描いたり、写真を使ったりして達成できるかもしれません。

「対話交流型日本語教室」では、このように身の回りにある、コミュニケーションの助けになるものを駆使して課題を達成することも、初期の日本語学習段階での日本語の力であると考えています。



1-3 日本語を身に付けるために大切なこと

日本語を身に付けるためには、暗記したことをただ繰り返すのではなく、「本物のコミュニケーション」を何度も経験することがとても大切です。「本物のコミュニケーション」とは、相手が知らない、本当の情報を伝えたり、聞いたりするために行われるコミュニケーションのことです。相手が既に知っていることや架空のことを練習のためにやりとりすることは「本物のコミュニケーション」ではなく、「ことばの練習」にすぎません。

対話交流型の日本語教室を開講している理由は、上記のような体験を重ねるためには、教室活動においても、互いに自分自身に関する本当の情報を伝え合うことが最適だと考えるからです。

1-4 生活を通して日本語を身に付ける

「対話交流型日本語教室」では、Can-do statements（能力記述文）を教室活動の中で使用しています。これは日常生活の中で日本語を使う可能性のある行動を一つずつ文にして、リストにしたものです。

教室の中では、毎回のクラス活動の前後に、その日に扱うトピックに関連したCan-do statementsを母語や使用言語で読んで、自分の日本語能力を自己評価する時間をとっています。それによって、日常生活で日本語を使う場面を意識し、自分は生活の中で、その場面で日本語を使っているか、日本語でどれくらいできるかをふりかえることができます。

また、その日に学習する内容を具体的にイメージして、自分の生活の中のどの部分に役立つことを学べるのか、意識して学習にのぞむことができます。「対話交流型」の教室は、一見すると教室活動がただのおしゃべりのように感じられることがありますが、このようにCan-do statementsを活用して、教室の参加者が学習目標を明確に意識することで、学習活動としての効果を担保しています。

この活動が続けると、生活の中で、日本語でうまくできなかったときに、「うちに帰ったら、どのように言えばよかったのか調べよう」「次に日本語教室に参加したときに質問してみよう」と考える習慣が身に付きます。これによって、日本語教室に参加する時間がとれなかったり、教室活動の時間以外に学習の時間がとりにくかったりする人でも、次に自分が身に付けたい日本語を見つけ、時間があるときに主体的に学ぶきっかけになるかもしれません。

「対話交流型日本語教室」では、日本語教室の参加者が普段の生活の中でも主体的に学ぶ姿勢を育てることで、より早く、効率的に日本語の能力が向上するように願って、教室活動や教材を設計しています。

1-5 既存の日本語教室との連携

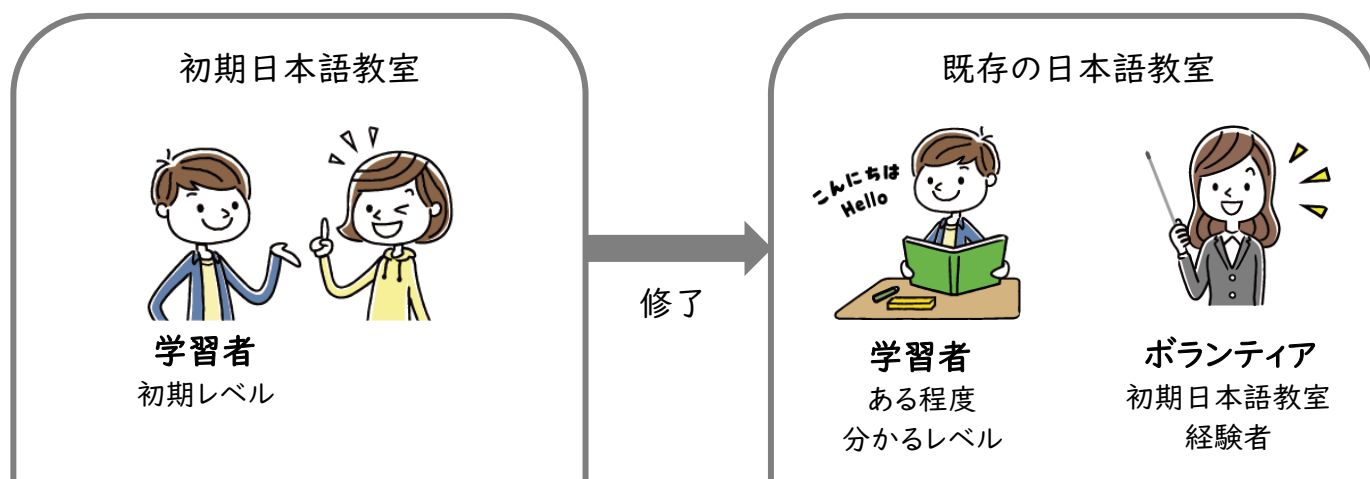
初期日本語教室での学習目標は、日本語が全く分からないか、ほとんど分からない初期レベルの人が、相手が分かりやすい日本語（やさしい日本語）を使えば、通訳・翻訳に頼らなくても、基本的な行動が取れ、相互理解が可能となる日本語レベルに達することとしています。また、文字は、ひらがなが読める程度までを目指しています。

文字を学習目標に組み入れたのは、初期日本語教育を修了後に地域で開催されている既存の日本語教室で受け入れやすいと考えたからです。多くの教室ではひらがなが読めるかどうかクラス分けの指標となっており、ひらがなが読めないと教材が読めないという理由から教室活動に参加しにくい状況があります。

初期日本語教室では、学習する間にひらがなに触れ、少しずつ読める、または、書けるようになることを目指していますが、どのように進めるかは学習者個人の状況に合わせて行い、単語や文を書く場合にローマ字で書くことを許容しています。

「対話交流型」日本語活動を積み重ねてきた学習者が「対話交流型」ではない教室活動に溶け込めないとは考えていません。教室の中で学習支援者や学習者同士が対話によって人間関係を築く手法はコミュニケーション能力を身に付けることであって、どのような教室活動においても、その力を発揮し、日本語ボランティアともよい関係を築くことにつながることを期待しています。

一方、初期日本語教室で学習支援者として活動経験を積んだボランティアもまた、既存の日本語教室で活動する際に、よりコミュニケーション活動ができることを期待しています。



第2章

教室参加者の役割

第2章では、「対話交流型」の活動に参加する指導者と学習支援者、学習者の役割を理解します。

2-1 指導者

2-2 学習支援者

2-3 学習者



第2章

教室参加者の役割

初期日本語教室には3種類の参加者がいます。それぞれの参加者の役割を説明します。

2-1 指導者

指導者は日本語教室の設計、実施、参加者の育成を行います。指導者は地域の日本語教育に関する知識をもち、学習者が日本語教室で「参加しただけ」で終わらないよう、学ぶ機会をつくります。学習者の学ぶ機会を確保するために必要な指導者の役割は、大きく分けて2つあります。

1つ目は学ぶしかけを作ることです。例えば学習者が身の回りの日本語を獲得するために適しているトピックでカリキュラムや教材を作成したり、学習者がその日の活動の学習成果を実感できるような学習のふりかえり活動を教室活動に組み込んだりします。

また、学習者や学習支援者から日本語の文法や学習方法に関する質問が出た場合に、助言します。そのため、日本語教育に関する幅広い知識をもっていること、参照できるリソースを知っていることが求められます。

2つ目は教室活動中の調整です。進行を管理するのはもちろん、参加者同士の交流の様子を見て、やりとりが滞ってしまったり、一人だけが話し続けていたり、極端に脱線した話ばかりになってしまっていたりする場合に、参加者の組み合わせを変えることもします。

また、学習支援者が、教室参加を重ねて、支援者としてよりよい活動ができるよう、学習支援者と一緒に教室活動の様子をふりかえったり、活動に関する相談にのったりします。

2-2 学習支援者

学習支援者は指導者とともに学習者の日本語学習を支援します。ただし、指導者とは異なり、日本語教育の基礎知識を前提としていません。教室の中で学習者と対話しながら、自分自身の日本語をふりかえり、相手が分かりやすいことばに言い換える技術や、相手が自分の話を理解しているか意識する姿勢が求められます。しかし、これはだれでも初めからできるものではありませんので、教室への参加や日々の活動をふりかえることを通して、徐々に獲得していく必要があります。

学習支援者は教室のカリキュラムを考えたり、毎回の活動を進行したりする必要はありません。教室活動の目的や教材の使い方を理解し、学習者と「本物のコミュニケーション」をすることが非常に重要です。

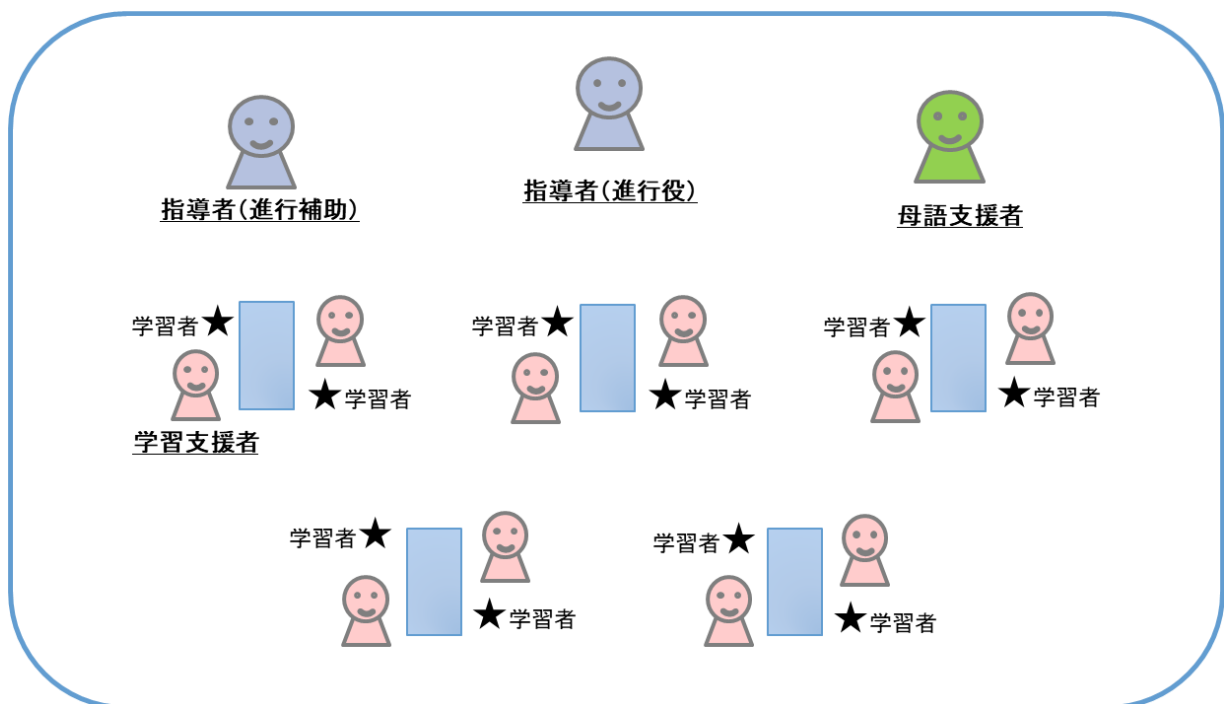
2-3 学習者

学習者は教室活動を通して日本語を学習します。この対話交流型の教室では「本物のコミュニケーション」を通して自分に必要な日本語を選び取ることが必要になりますから、教室に参加するとき、「何か役立つ日本語を教えてもらえる」という姿勢ではいけません。

自分は日本語で何ができるのか、次に何を学びたいのかを意識して教室に参加し、学習支援者との対話を通して、自分にとって重要だと思った日本語や関心をもった日本語を学びとる姿勢で参加する必要があります。

対話交流型教室では日本語を学ぶきっかけはたくさん用意されていますが、その日に覚えなければならない、全員に共通した学習項目は決まっていません。参加した学習者が、対話相手が話したことや自身が言いたいと思ったことなどから、自分で学びたいことを獲得します。

このように自分の日本語の学習に責任をもつ姿勢で学習にのぞむことが大切です。



初期日本語教室の参加者の構成

初期日本語教室には、ここまで述べてきた3者の他、2つの立場の人が参加します。「指導者(進行補助)」は指導者(進行役)の意図が行きわたるよう補助をします。「母語支援者」は学習者に寄り添い、学習を励まします。

第3章

教材の構成

第3章では、現在までに作成した19の生活トピックと自律学習のための5つのトピックを示し、教室活動で主に使用する相互理解のための2種類の教材（ワークシートとふりかえりシート）の構成を示します。
また、ローマ字表記について、説明します。

3-1 学習トピック

3-2 相互理解のための教材の構成

3-3 ローマ字表記について



第3章

教材の構成

3-1 学習トピック

教材集には、数字で番号がふってあるトピック（1～19）とアルファベットがふってあるトピック（A～E）があります。これらはそれぞれ目的の違うものです。

（1）相互理解のためのトピック

数字で番号がふってあるトピックは通常の日本語学習のためのトピックです。トピックについて、自分のことを話したり、相手のことを聞いたりして、お互いのことを知り合いながら身近な日本語を学ぶことが目的です。

1 自己紹介	2 私の一日
3 家族	4 住んでいるところ
5 食べ物	6 料理
7 年中行事	8 年中行事の思い出
9 出身地	10 旅行
11 休みの日	12 行きたいところ、したいこと
13 買い物	14 お勧めの店
15 交通	16 宝物・お気に入りのもの
17 仕事	18 災害時の避難
19 書道体験	

相互理解のための教材は、90分～2時間の活動時間を想定しています。どのトピックからでも、どんな順番でも扱えるモジュール型の教材ですので、教室の状況に合わせて、トピックの順番を変えて扱ってください。また、必ずしもすべてのトピックを扱わなければならないわけではありません。教室参加者の興味関心に合わせて取捨選択してください。

防災や医療など生活する上で必要な情報やルールを知るために、その日のトピックの専門家である外部講師を招いたり、教室から出て実際に体験したりする活動も行います。このようなトピックで活動する場合は、活動状況に合わせて、学習目標の設定やワークシート、ふりかえりシートなどの教材を別途作成することになります。また、活動時間を通常より多くとることも必要になるかもしれません。

詳細については、7章の教室活動のヒントで述べます。

(2) 自律学習のためのトピック

アルファベットがふってあるトピックは自律学習のためのトピックです。トピックA～Eはそれぞれ活動目標があります。

トピック	活動目標
A テーマ決め	自分にとって難しいもの、必要なもの、自分が関心があるものを整理して、これから学びたいトピックを選ぶ。
B スピーチの準備	これまで学習したことを紹介できるよう、内容をまとめたり、分かりやすく伝えるためのストラテジー（学習のための計画や方法）を検討する。
C スピーチと ふりかえり	ある程度以上の長さで自分のことを伝える。話すときの自分の態度をふりかえり、分かりやすい伝え方を検討する。
D 学習の ふりかえり	自分が今まで勉強したことをふりかえり、何が役に立ったか、その時どのように感じたか思い出す。自分にとってどのような学習が合っているか検討する。
E これから 勉強したいこと	日常生活の中で自分に必要なことや勉強したいと思うことを整理し、具体的に学習の計画を立てる。

トピックA～Eに設定された活動目標を達成することで、学習に関する情報を収集・整理したり、学習環境を整えたりすることを目指します。初期日本語教室での教室活動を通して、これらのことが自然にできるようになり、学習者が自分で自分の学習の計画や管理ができるような学習を「自律学習」といいます。教師が学習を管理しているだけでは受け身な姿勢の学習ですが、「自律学習」では自ら積極的に能動的な姿勢で学ぶことができ、たとえ事情があって教室に通うことができなくなっても、自分の力で学習が続けられるようになります。

「学習を管理する」というと支援者が学習者の学習状況等を把握して計画を立てることをイメージするかもしれませんが、初期日本語教室では学習者が自分自身の学習に責任をもつこと、自律学習を目指しています。そのため、学習を管理するのは支援者ではなく、学習者本人です。支援者にはその管理する能力が育つまでのお手伝いをするのが求められます。

これらのトピックで活動することで、学習者は学習を管理できるようになり、支援者はそれをお手伝いできるようになることを目指します。

3-2 相互理解のための教材の構成


相互理解のための教材にはワークシートとふりかえりシートの2つがあります。日本語を読む作業を行わないよう、学習の対象となる日本語表記はトピック名のみです。


外国語版と日本語版の「ワークシートの使い方」と「ふりかえりシートの使い方」がありますが、日本語版は学習支援者のためのものです。それぞれのシートの構成を「ワークシートの使い方」と「ふりかえりシートの使い方」で示します。

日本語 年 月 日 なまえ 名前 Namae

No.

その日のトピックが日本語とローマ字で書いてあります。左にトピック番号が書いてあります。トピック一覧をみて、上にあなたのことばでも書きましょう。


1  トピックについて自分のことを話すための準備をします。下の図・表などに自分のわかる言語で話したいことをメモしたり、絵で表したりしましょう。サポーターと話しながら、自分が覚えたいと思った日本語(単語)と意味を書きましょう。

2  グループやペアになって、1で描いた絵や図を指しながら自分のことを話しましょう。相手についてわかったことをメモしましょう。


日本語 年 月 日 なまえ 名前 Namae


No.


その日のトピックが日本語とローマ字で書いてあります。左にトピック番号が書いてあります。トピック一覧をみて、上にあなたのことばでも書きましょう。

1  教室の前とあとで、以下の3つのことが日本語でどれくらいできるか自己評価します。

	教室前	教室後	教室前	教室後	教室前	教室後
1	0	1	2	3	0	1
2	0	1	2	3	0	1
3	0	1	2	3	0	1

2  今日のトピックについて、自分のことを日本語で書きましょう。ローマ字、ひらがな、カタカナ、漢字のどれでもいいです。

3  今日のワークシートを見てください。覚えたい言葉や文を選んで書きましょう。

4  今日の教室はどうでしたか？自分のわかることばで書きましょう。

ワークシートでは「静岡県に住むやさ日富士夫くん」(以降:富士夫くん)のアイコンを使って、1から19までの番号で各トピックを示しています。トピック名を日本語(ひらがな、通常表記)、ローマ字の3つで示しています。学習者は、トピック一覧を見て、その上の枠に母語でトピック名を書きます。各トピックには、トピックをイメージしたイラストを載せました。

1は、話す準備のための作業欄です。トピックの下位トピック(「1 自己紹介」の場合は、名前、出身地、住んでいるところ、好きなもの、の4つ)をイラストで示しています。

2は、対話活動の中で記憶しておきたいことばや文などをメモする欄です。この欄はすべてのワークシートで同じものになっています。

ふりかえりシートでは富士夫くんに代えて、かるたの札をアイコンに使っています。ワークシートと同様に、学習者は母語でトピック名を書きます。

1では、そのトピックの Can-do statements を、トピック一覧から母語で書き写し、クラス活動の前と後にどれくらいできるかをチェックするようになっています。

2は、交流活動で伝えた(言いたかった)日本語を文で書く欄です。

3は、ワークシートにメモしたものから、覚えたいと思うことばや文を書く欄です。

4は、その日のクラス活動の最後に感想を書く欄です。

なお、自律学習のためのトピックについては、トピックごとに構成が違ってきますので、第5章で取り上げます。

3-3 ローマ字表記について

本教材では、日本語による表記（ひらがな、カタカナ、漢字）が読めない人に配慮して、ローマ字表記も付けています。ローマ字をトピック名のみに付けたこと、また、ローマ字の振り方にはそれぞれ狙いがあります。

まず、活動の指示にはローマ字がなく、トピックにある理由は、

- ①活動の指示は、自分がよく理解できる言語でしっかりと理解すること
- ②指示の理解のために時間をとらず、対話の時間を確保すること

の2つです。この教材は「初期」日本語学習者を対象として想定しています。また、対話のための教材です。この教材のトピックを見て分かるように、初期日本語学習者は生活でよく目にする、自分に馴染みのあるものについて、ごく簡単な日本語が理解できるようになることを目指す人たちです。このような人にとって、活動の指示を日本語で理解することを求めることは難しいので、全てに翻訳を付けています。

それではなぜトピックにローマ字を付けているのかというと、トピック（1～19）は日常生活の中でも使う機会が多く、覚えておくことで教室でも、教室外でも人とのコミュニケーションがとりやすくなると考えられるからです。

次に、ローマ字表記の方法について説明します。本教材のローマ字表記はヘボン式を基本としていますが、一部特殊な表記になっています。

長音：母音を長く伸ばす場合は、実際の発音に近いように同じ母音を二つ重ねています。

例：りょうり=ryoori ねんちゅうぎょうじ=nenchuu gyooji

複合語と助動詞：「～いる」「～たい」などが動詞に付く場合は、ハイフン(-)でつないで表記しています。複合語をローマ字で表記する場合は、スペースを入れることが一般的ですが、ひとまとまりの語として発音することに留意してハイフンでつなぎました。逆に「たい」を付ける場合は、そのままつなげてローマ字表記をするほうが一般的ですが、助動詞の機能を意識できるようにハイフンで分けています。

例：住んでいるところ=sunde-iru tokoro したいこと=shi-tai koto



第4章

教材の各パートの目的

第4章では、相互理解のための教材の各パートの目的を示します。
活動に際しては、各パートの目的に留意して行ってください。

4-1 にほんごでできますか？

4-2 話す準備

4-3 対話活動（聴く・話す）

4-4 自分のことを文で書く

4-5 覚えたいことは

4-6 感想



第4章 教材の各パートの目的

この章では、通常の活動で使用する相互理解のための教材について述べます。教材は大きく2種類あります。他の参加者と対話をするときに書き込むワークシートと、自分自身の日本語能力やその日の活動をふりかえるために使う学習のふりかえりシートです。それぞれのパートのねらいと使い方について、教材のトピック1のシートを例示しながら説明していきます。

4-1 にほんごでできますか？ (Can-do statements)

ふりかえりシートの1を教室前と教室後に行います。その日のトピックに関する日本語を使った行動、活動ができるかどうか、自己評価します。トピック名と Can-do statements は、トピック一覧から母語または分かる言語で書き写します。

教室前に自己評価をすることで、今の自分の日本語能力をふりかえり、これから教室で勉強するときに自分が何を学ぶべきか意識することができます。

また、普段の生活で日本語を使う場面を思い起こすことで、日々の生活の中で自分がどれくらい日本語を使っているのか、どれくらいできるのかをふりかえる習慣を作ることができます。

年 月 日 名前 _____
 トピック名 _____
 じこしょうかい
 自己紹介
 Jiko shookai

1		0	1	2	3
2		0	1	2	3
3		0	1	2	3

Can-do statements

4-2 話す準備

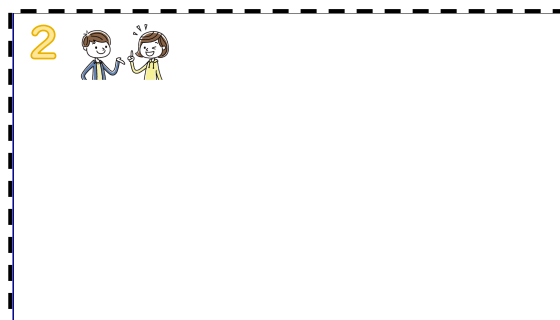
ワークシートの1のイラストを見ながら、このトピックで自分が何を話したいか想像します。また、同時に日本語で言えること、言えないことを整理します。ワークシートの1の空欄に母語、分かるのであれば日本語、絵などでメモしながら学習支援者と対話を行います。

話す準備を始める時点では、言いたいことを日本語で表現できる必要はありません。学習支援者と教材を見せ合いながら言いたいことを日本語でどのように表現するのか確認していきます。このやりとりを学習者の母語や媒介語（英語など）に頼るのではなく、絵やジェスチャーなどを駆使してコミュニケーションすることが日本語を身に付けることにつながります。

1

4-3 対話活動（聴く・話す）

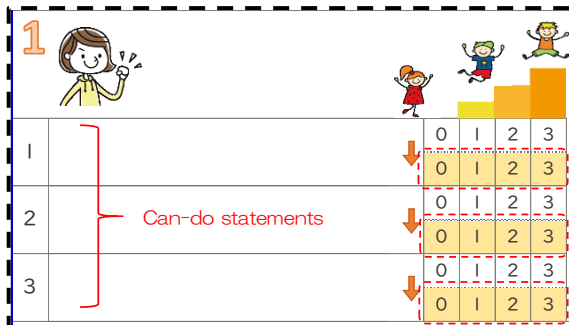
ペアやグループで話したり、立って交流しながら他の人から聞いた話で、覚えておきたいと思ったことをワークシートにメモします。



4-4 自分のことを文で書く

交流活動が終わったら、ふりかえりシート1の「にほんごでできますか？」（Can-do statements）の自己評価をもう一度します。

その後、その日のトピックについて自分のことをふりかえりシートの2に書きます。ローマ字、ひらがな、カタカナ、漢字のどれで書いてもかまいません。



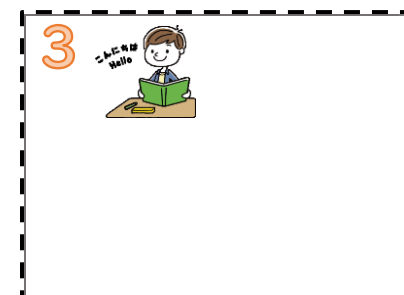
このような単語の羅列から文にすることを繰り返す中で、助詞や文末表現に気付くきっかけが生まれます。

ひらがなやカタカナで書きたい人には、50音表や書き順を示した教材を用意しておきましょう。話したことを文にするのも、日本語の文字を書くのも学習支援者のサポートが必要になります。



4-5 覚えたいことば

ワークシートにメモしたことを見ながら、覚えたいことばや文をふりかえりシートの3に記入し、語彙や表現を増やします。



4-6 感想

教室前と教室後の自己評価に対して、どうしてそのように思ったのか、学習する中で自分はどうかだったかをふりかえりシートの4に記入します。自分の記録として記入するものなので、学習者自身が分かる言語で詳細に書くことが重要です。



日本語で感想や気持ちを書く練習として使用することもできますが、ここでは自分自身の日本語の使用を細かくふりかえり、記録し、あとで見直したときにも自己評価結果の理由が分かるようにする必要がありますから、極力、自分の母語や無理なく使用できる言語で記入するようにします。

第5章

教室活動の作り方（Ⅰ）

コース全体の流れ

第5章では、コース全体の流れの作り方を示します。
オリエンテーションや成果発表会と活動のふりかえり
は、自律学習のための教材を使います。

5-1 コース全体の回数と構成

5-2 オリエンテーション

5-3 成果発表と活動のふりかえり

5-4 学習者と支援者の数、支援者との連携



第5章

教室活動の作り方（1）コース全体の流れ

5-1 コース全体の回数と構成

学校教育機関とは違い、恒常的に行われる地域日本語教室では、コースやタームなどの学習期間を設けずに実施している場合もあるかと思います。しかし、ある程度の期間を1つの単位として区切りを設けることで、定期的に学習の成果を実感したり、活動の効果を検討したりできるというメリットがあります。

コースの期間は短すぎると学習の成果が実感しにくくなり、逆に長すぎると間延びした雰囲気になり、メリハリがなくなってしまうです。3か月程度を1コースとして設定するのが適切だと考えられます。

下には週に1回活動する教室での全10回のコースを想定して、コース構成の例を示します。

回	内容	備考
1	オリエンテーション、トピック1自己紹介	・必要に応じて時間を長めに設定する。 ・トピック1に取り組みながら、教材の使い方を知る。
2	相互理解のためのトピック(2～19から1つ)	・2～4回のトピックは指導者があらかじめ決めておくか、初回の様子を見て関心が高そうなものを決定する。
3	相互理解のためのトピック(2～19から1つ)	
4	相互理解のためのトピック(2～19から1つ)	
5	中間成果報告（スピーチ等）・後半のトピック決め	・スピーチは自律学習のためのトピックのBとCを使用する。 ・参加者が活動のスタイルに慣れたら、後半のトピックの希望をとり、さらに関心の高いトピックをとりあげる（自律学習のためのトピックのA）。参加者の様子を見て、指導者がトピックを決定してもいい。
6	相互理解のためのトピック(2～19から1つ)	
7	相互理解のためのトピック(2～19から1つ)	
9	成果報告（スピーチ等）	・スピーチは自律学習のためのトピックのBとCを使用する。
10	学習のふりかえり・これから勉強したいこと	・自律学習のためのトピックのDとEを使用する。

5-2 オリエンテーション

オリエンテーションを実施する目的は2つあります。

まず、教室活動の趣旨と参加者の役割を理解することです。この教室の趣旨は「参加者同士がお互いのことを知り合い、伝え合う中で、学習者は日本語を学び、日本語を使うことへの精神的ハードルを下げる。学習支援者は分かりやすい日本語を話せるようになったり、初期日本語学習者とのコミュニケーションの方法を学んだりすること」です。学習支援者から学習者へ一方的に日本語を教えることではありません。学習活動の肝である「対話」について理解していないと、「対話」が「音読」になったり、「学習支援者の日本語のリポート」になったりしてしまいます。また、参加者の役割もそれぞれ異なります。特に指導者と学習支援者の役割は、一般的に理解されている「日本語教師」とは異なります。特に、学習者と直接対話をする時間が長い学習支援者を「先生／教師」と認識すると、対等なコミュニケーションができなくなる場合があります。対話活動で一番重要な役割を担うのは学習支援者ですから、学習者はもちろん、学習支援者も改めて自分の役割を理解し、意識して活動することで教室活動の効果を最大限に引き出すことができます。そのためにも、オリエンテーションでこの教室活動の趣旨と参加者の役割を全員で共有しておくことは重要です。

つぎに、教材の使い方を理解することです。コースの初めにきちんと理解することで、教材を効果的に活用し、時間的に余裕があって自宅でも学習の準備がしたいと思っている人の自宅学習（対話の準備）を促進します。

5-3 成果発表と活動のふりかえり

日本語教室において成果とは2つの意味があります。

1つは「学習者の日本語能力がどれだけ伸びたか」という成果です。この成果は「日本語で伝えたり、理解したりできることが増えた」、「日本語で話そうとする意欲が高まった」、「日本の社会に参加しようとする意欲が高まった」などの基準で測ることができます。

もう1つは「日本語教室およびコースでの支援が効果的だったか」という成果です。この成果は支援者側の支援の仕方が適切だったか、効果的だったかを検討するもので、学習者の満足度や学習者の日本語能力の伸び、支援者の所感などから考えることができます。

それぞれの成果を測る方法はいくつか考えられます。例えば、学習者の日本語能力の伸びを測りたい場合は、能力判定やポートフォリオによって評価することができます。支援の効果を測りたい場合は、学習者へのヒアリングや支援者のふりかえり活動などによって評価することができます。次ページにそれぞれの方法で参考になるアイデアやリソースを示します。

(1) 能力判定

- ①自律学習のための教材BおよびCを用いたスピーチ
- ②とよた日本語学習支援システム「対象者判定」

(2) ポートフォリオ

- ①毎回の活動で書きためた教材
- ②文化庁「日本語ポートフォリオ」

(3) 学習者へのヒアリング

- ①母語支援者などによって媒介語を使用したヒアリング
- ②母語によって書いてもらうコースアンケート

(4) 支援者のふりかえり活動

- ①毎回の教室活動後に学習者の様子や自分の活動をふりかえり、情報共有する「ふりかえり活動」の実施
- ②(1)～(3)などの結果を見ながら学習者の学習の様子や自分の活動をふりかえる「ふりかえり活動」の実施

5-4 学習者と支援者の数、支援者との連携

学習者と支援者（学習支援者）の人数の比率は学習者1～3：学習支援者1～2程度が理想的です。教室の理念から言うと、必ずしも同じ比率（1：1）でなくとも活動は可能ですが、特に教室が始まって間もない場合は、学習者と学習支援者の人数は同じ比率である方が活動しやすいかもしれません。

学習者あるいは学習支援者のどちらかの人数が多い場合に起こりやすい問題の例を説明します。

(1) 学習者のほうが人数が多い場合

例えば、学習者4：学習支援者1のように、学習者の方が人数が多い場合、相対的に日本語が上手な学習者が話す時間が長くなり、相対的に日本語ができない学習者が置いてきぼりになってしまう可能性があります。指導者や学習支援者がグループ全体の話す時間や量のバランスを調整することが理想的です。グループでの対話を「学習者と学習支援者が話す」活動ととらえると、一人の学習者が話している間、他の学習者が対話に参加できなくなってしまういます。学習者も学習支援者も関係なく、「全員で対話をする」活動という認識をもつことが重要です。

(2) 学習支援者のほうが人数が多い場合

対話を「学習者に質問する」活動ととらえると、学習支援者が多いことが学習者にプレッシャーに感じられるかもしれません。学習支援者自身、他の学習支援者が話している時とき、所在なさを感じてしまう可能性もあります。しかし、学習支援者同士も含め「お互いのことを知り合う場」ととらえれば、過度に学習者にプレッシャーを与えることなく対話活動を行うことができます。また、学習支援者が、他の学習支援者が学習者とどのように話しているのかを見たり、学習者の言っていることが分からないときや自分が言いたいことが伝わらないときに他の学習支援者と協力してコミュニケーションを行ったりすることは、コミュニケーションの幅を広げる機会にもなります。



第6章

教室活動の作り方（2）

1 回の活動の流れ

第6章では、1回で行う具体的な教室活動の方法を示します。ここに書かれた流れに沿って、時間配分を考えながら行いましょう。活動方法は一例にすぎませんので、学習者の状況に合わせて、工夫してください。

6-1 教室活動の前

6-2 教室活動

6-3 教室活動の後



第 6 章

教室活動の作り方（２） １回の活動の流れ

ここでは、通常の活動で使用する相互理解のための教材を使って、どのように１回の活動を行うかを説明します。使用する教材は他の参加者との対話をするときに書き込むワークシートと、自分自身の日本語能力やその日の活動をふりかえるために使う学習のふりかえりシートです。「ワークシートの使い方」、「ふりかえりシートの使い方」に、学習者の分かる言語で指示が書かれていますので、指示するときは、その部分を指し、ジェスチャーと簡単な日本語で伝えます。第４章で説明した教材の各パートのねらいを意識して活動を進めてください。

6-1 教室活動の前

ワークシートの１にあるイラストはボードに貼れるよう拡大、または大きく描いたものを準備しておくといいでしょう。また、教材に合わせて、指導者が自分のことを伝えるための素材（実物や写真、手書きの絵）や地図なども準備しておきます。担当する日の活動をイメージして大まかな活動の流れを時間配分とともに作っておきます。参考までに、活動進行表のフォーマットを29ページに示します。

当日参加する学習者、学習支援者の誰がどのテーブルのどこに座るか、学習者の状況に合わせてグループ編成を考え、学習支援者と簡単な打ち合わせをします。

6-2 教室活動

（１）ウォーミングアップ

定刻前にすでに来ている学習者や学習支援者が話しやすい雰囲気を作ります。時間になったら、挨拶をして、参加者の名前を確認します。

その日のワークシートのトピック名とイラストを指して「今日は、自己紹介です」のように簡潔に伝えます。学習者はトピック一覧を見て、ワークシートとふりかえりシートに母語または分かる言語でトピック名を書きます。

（２）日本語でできますか？

指導者はふりかえりシートの１の教室前のところを指して「ここ、チェックします」などの簡潔な日本語で伝えます。

学習者はトピック一覧から、Can-do statements 1～3を母語または分かる言語で書き写し、できるかどうか、自己評価します。学習支援者は寄り添って作業を見守ります。

年 月 日 名前
Name

トピック名

じこしょうかい
自己紹介
Jiko shookai

1

1	Can-do statements	0	1	2	3
2		0	1	2	3
3		0	1	2	3

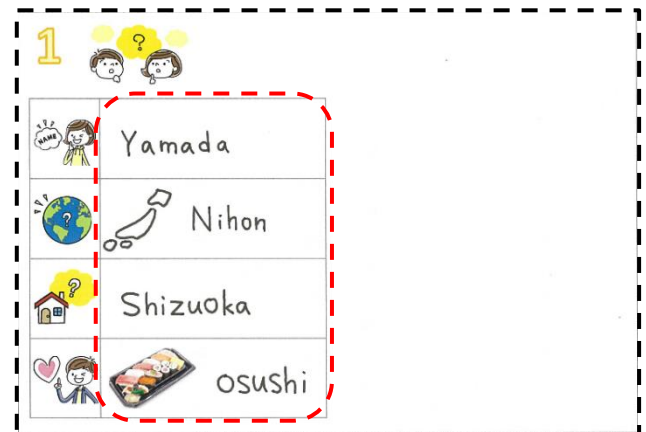
ここに書き写したことが、その日の活動の目標になりますので、学習者も学習支援者も、その日の活動の目標が最初に分かります。

(3) 話す準備

このパートが活動のかなめです。どのように活動を行うかを学習者と学習支援者に理解してもらうために、ワークシートの1をホワイトボードに再現する形で進めます。

トピック1の自己紹介の場合は、4つのイラストの枠をホワイトボードに描き、1つ目のイラストをボードの枠に簡単に描き、自分の名札を指して「山田、山田、山田です」と自分の名前を言います。そして、ボードの枠に名前を書きます。

同様に、2つ目のイラストを描き、簡単な日本地図を枠に描き、「日本、日本です。私の国は日本です。日本人です」などと言います。そして、日本（Nihon）と書きます。3つ目の住んでいる町では地図を使って町の名前を示し、4つ目の好きなものでは写真や絵を使って行います。好きなものは食べものに限らなくてもいいですし、また、好きなことを提示してもいいでしょう。最初は、ここで示したような文での提示を避け、単語のみの提示のほうが理解しやすいかもしれません。

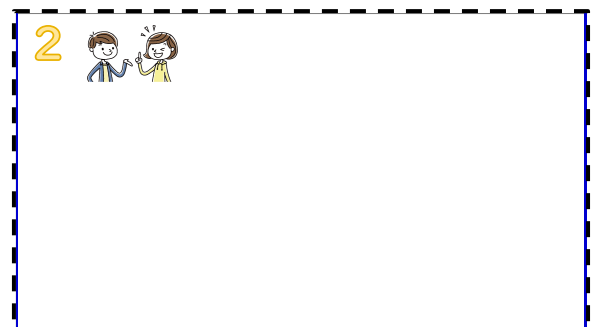


学習者によっては指導者の意図を十分に理解し、自ら活動に入れる人もいますが、そうではない人を視野に、最後に「学習支援者から始めてください」と言います。学習支援者は、指導者がやったことに倣って、自分のことを伝えながら、ワークシートに描いて（書いて）、見せます。

(4) 対話活動（聴く・話す）

話す準備から話せるようになるための段階では、最初に指導者が自分のことをやさしい日本語で話します。この日本語が学習支援者と学習者の話すモデルになります。自己紹介の場合は、「山田です。よろしくお願いします。日本人です。うちは静岡です。お寿司が好きです」などのように言います。

そして、ペアで話すか、グループで話すかを考えて、「じゃ、グループで話してください」などと言います。その時にシートの2を指して、「ここに書きます」と指示を伝えます。最初は下位トピック一つずつについて行ってもいいでしょう。この時も「学習支援者



から始めてください」と言います。この学習支援者の日本語が、学習者の話すモデルになります。

様子を見て、途中でグループのメンバーを入れ替えます。学習支援者に移動してもらいましょう。対話相手を替えて繰り返し話すなかで単語だけのやりとりから文になったり、学習の回が進む過程で文になったりしていきます。

学習者が話すことに抵抗がなくなってきたら、全員が立って相手を次々と替える交流活動を行います。「立ってください。話します」などと言いましょ。相手をうまく見つけられるよう、様子を見ながら援助します。トピック1の自己紹介では「自分の名前をひらがな、カタカナ、漢字のどれかを使って書く」ことも目標になっていますので、通常の時間配分とは異なり、カードなどに名前を書く時間をとります。最初に名札を作る活動を入れてもいいですし、立って交流する前にカードを何枚も作って、名刺交換のような活動をしてもいいでしょう。

最後に発表の時間を設ける場合は「みんなに話します。だれか？」と促します。最初に学習支援者に発表してもらってもいいでしょう。

(5) 教室後の日本語能力チェック


交流活動が終わったら、ふりかえりシート1の Can-do statements の自己評価をもう一度します。前回と同様、チェックする部分を示しながら「ここ、チェックします」のように言います。

1									
1	<table border="1"><tr><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr><tr><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr></table>	0	1	2	3	0	1	2	3
0	1	2	3						
0	1	2	3						
2	<table border="1"><tr><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr><tr><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr></table>	0	1	2	3	0	1	2	3
0	1	2	3						
0	1	2	3						
3	<table border="1"><tr><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr><tr><td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td></tr></table>	0	1	2	3	0	1	2	3
0	1	2	3						
0	1	2	3						

(6) 自分のことを文で書く

その日のトピックについて自分のことをふりかえりシート2に書きます。ローマ字、ひらがな、カタカナ、漢字のどれで書いてもかまいません。シートの該当部分を指して、「ここ、書きます。ローマ字OKです」などと簡潔に伝えます。

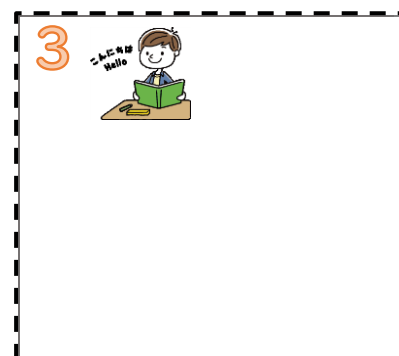
初期日本語教室では、書く活動を通して、ひらがなが読めるようになることも目標にしています。ひらがなやカタカナで書きたい人には、50音表や書き順を示した教材を用意しておきましょう。話したことを文にするのも、日本語の文字を書くのも学習支援者のサポートが必要になりますので、学習者に寄り添って、どの文字を使うか50音表を指さしたり、書き順などを示して文字の形を整えたりできるように支援します。

2


(7) 覚えたいことばを書く

ワークシートにメモしたことを見ながら、覚えたいことばや文をふりかえりシートの3に記入します。

指導者は、ふりかえりシートを指して「ここ、書きます」と言ってから、ワークシートを指して「ここ、見ます」と言って、もう一度「ここ、書きます」のように伝えます。



(8) 感想を書く

活動の最後に自分のことばで感想を書きます。指導者は、ふりかえりシートの4を指して、「ここ書きます。日本語で書きません」のように伝えます。学習支援者も自身の活動をふりかえって自己評価を書きましょう。



(9) 次回の予告

次回のワークシートを示して（配付して）トピックを伝えてもいいでしょう。指導者は「話す準備」や「対話活動」のときのように、自分のことを伝えます。

6-3 教室活動の後

(1) 活動のふりかえり

活動後に学習支援者とその日の活動、学習者の様子をふりかえり、気付いたことを話します。

(2) 報告書の作成

1, 2日のうちに、活動報告書を作成し、関係者と共有します。参考までに、活動報告書のフォーマットを30ページに示します。

また、31ページには、各トピックで準備しておくといい素材などを一覧にしてあります。できるだけ指導者自身に関わる実物や写真を使うことをお勧めします。目の前にいる人が写っている写真や個人的な経験に基づく実物や写真は、個人としての相手への関心を高めることができます。そして、学習者や学習支援者も指導者に倣って同様のものをスマホに保存してある写真で見せたり、ワークシートに描いたりすることで、相互理解が深まります。相手の国の文化や習慣、考え方を知るというよりは、目の前の相手自身を理解することから始めましょう。

活動進行表のフォーマット例

活動進行表		年度	市・町	教室（第 回）
日 時	年 月 日（ ） : ~ : （ 分）			
会 場				
トピック				
ねらい				
Can-do statements	1 2 3			
参加予定者	学習者（ 名）： コーディネーター： 指導者（進行役）： 指導者（進行補助）： 学習支援者： 母語支援者：			
グループ案	1 グループ 3～5人程度（学習者1～3人：学習支援者1～2人） ★グループファシリテーター（グループ活動の進行役。学習支援者の中から1人） 1 【 】 2 【 】 3 【 】 4 【 】 5 【 】			
準備するもの	<input type="checkbox"/> 受付名簿 <input type="checkbox"/> 名札ケース・名札用紙 <input type="checkbox"/> 活動進行表 <input type="checkbox"/> トピック一覧（各国語版） <input type="checkbox"/> ワークシート及びふりかえりシート <input type="checkbox"/> 五十音表（ひらがな、カタカナ） <input type="checkbox"/> メモ用紙 <input type="checkbox"/> ブロッカー（太・細） <input type="checkbox"/> 提示用イラスト・写真・実物 <input type="checkbox"/> ホワイトボード <input type="checkbox"/> ホワイトボードマーカー <input type="checkbox"/> マグネット <input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス感染予防対策グッズ <input type="checkbox"/>			
時間	活動項目（時間配分）	活動内容	備考（資料・担当等）	

活動報告書のフォーマット例

活動報告書

年度

市・町

教室（第 回）

1. 活動概要

日 時	年 月 日（ ） : ~ : （ 分）			
会 場				
トピック				
学習者	名			
支援者	名	コーディネーター： 指導者（進行役）： 指導者（進行補助）： 学習支援者： 母語支援者：		
時間	活動項目・内容	コーディネーター	指導者	学習支援者
※実際の 時間で記載	※単語で記載	※実際の動きを記載	※実際の動きを記載	※実際の動きを記載

2. 担当者所感 ※感じたこと（内容・進行の反省点、ねらいが達成できたか等）を記載

コーディネーター
○学習者の学び／支援者の学び／教室運営上の気付き
指導者（進行役・進行補助）
○参加者間の交流（関係構築）の様子／地域社会へのひろがり／教室運営上の気付き

3. 学習支援者のふりかえり内容

※主要なものを要約で記載

4. 連絡・引継ぎ事項

※なければ「特になし」

教室活動に使用する素材（例）リスト

トピック	準備しておく素材など
1 自己紹介	名札 世界地図 地域の地図 写真（自分の好きなもの/こと） 実物
2 私の一日	写真（職場など生活の主な場所） イラスト（動詞…ネット）
3 家族	写真（自分の家族） 世界地図 日本地図
4 住んでいるところ	地域の地図 写真（自宅や近所）
5 食べ物	写真（好きな食べ物…ネット）
6 料理	実物・写真（自分が作った料理）
7 年中行事	写真（参加した行事/家庭内行事） パンフレット
8 年中行事の思い出	写真（参加した行事/家庭内行事）
9 出身地	世界地図 日本地図 写真（子どものころ）
10 旅行	写真（旅行したとき） 世界地図 日本地図 地域の地図 パンフレット
11 休みの日	写真（行ったところ/したことなど）
12 行きたいところ、したいこと	世界地図 日本地図 地域の地図 写真 or イラスト（場所/仕事/趣味…ネット）
13 買い物	地域の地図 チラシ
14 お勧めの店	地域の地図 写真（店/料理など…ネット） 実物 or 写真（買った物）
15 交通	地域の地図 路線図 写真（交通手段）
16 宝物・お気に入りのもの	実物 or 写真（自分の大切なもの）
17 仕事	写真（自分の職場）
18 災害時の避難	写真（過去の地震） 避難場所一覧 地図 非常袋
19 書道体験	書道セット（墨汁 半紙 筆 硯 文鎮 布下敷き） 新聞紙 ウェットティッシュ



第7章

教室活動のヒント

第7章では、様々な教室活動のヒントを紹介します。

7-1 イベントに参加する

7-2 出前講座を利用する

7-3 体験活動を行う



第 7 章

教室活動のヒント

教材集にあるトピック以外にも、初期日本語教室で活動可能なトピックはたくさんあります。教材集にある相互理解のためのトピックでも、いつもどおりお互いのことを伝え合う対話活動をするだけでなく、活動をアレンジして行うことも可能です。

7-1 イベントに参加する

地域で開催されているイベントに参加することで、普段とは異なる人たちと接したり、地域社会への参加を体験したりする機会となります。日本語に自信がなかったり、地域社会のことが分からなかったりして、一人ではなかなか参加する勇気が出ない人でも、いつも日本語教室と一緒に活動している参加者とであれば、一步を踏み出すことができるかもしれません。

イベントに参加する中で気になったものや分からなかったものを写真に撮ったり、イベント参加を通して行った日本語でのコミュニケーションを覚えたりしておいて、教室活動で話し合うことで、参加したという経験とともに、日本語の学習もしっかりと行うことができます。「参加して楽しかった」で終わらせないために、教材集の「ふりかえりシート」の3「覚えたいことば」と4「感想」を使用したり、オリジナルのワークシートを作成したりして、日本語学習の意識づけを行うことが大切です。

参加するイベントはどんなものでもいいですが、国際交流関係のイベントや、外国人住民向けのイベントなら参加のハードルは低いと考えられます。また、学習者と指導者だけで参加するのではなく、学習支援者も一緒に参加し、学習者と同じ目線でイベントを体験することが大切です。イベントが外国人のみを対象にしている場合は、主催者に事前に学習支援者の参加可否を確認する必要があります。

7-2 出前講座を利用する

出前講座とは、外部講師を招き、教室内で講座を開くことを言います。警察の交通安全教室や消防の救命講習（AEDなど）、日本赤十字社の救急法の講座など、様々な講座が開かれています。日本人向けの講座をそのまま実施しても初期日本語学習者には難しいことばかりだと考えられますから、日本語教室用に内容や話し方などを変えて実施してもらう必要があります。例えば、数字で理解できたり視覚的に情報が得られたりするもの（図表やイラスト）を使ってもらう、複文や過度な敬語表現はやめて、平易な「ですます調」で話してもらうなどの配慮が必要です。指導者や学習支援

者が事前に講師と打合せの時間を設け、部分的にでも協働で資料や原稿を作ること
で、講師も準備がしやすくなると考えられます。

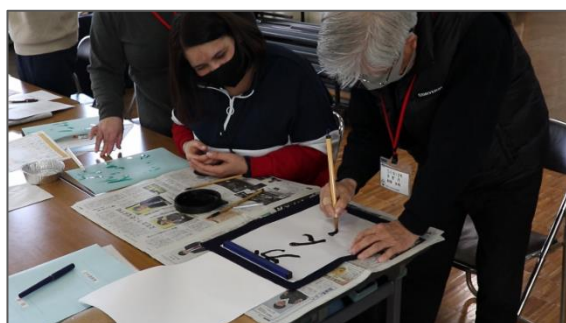
7-3 体験活動を行う

上記2つはイベントや講座など、外部にあるリソースを教室の中に持ち込むアイディアです。どちらもある程度の大枠が決まっていて、多少、教室のためにアレンジすることはできますが、教室の外部で企画されたもので、学習者にとって少し難しかったりハードルが高かったりする場合があります。これに対して、教室活動の一環として、指導者や学習支援者が企画をして体験活動を行うこともできます。例えば、「近くのスーパーや施設を見学する」、「教室の中でカルタや書道体験をする」などの体験です。

7-1 や 7-2 とは異なり、指導者が活動時間内で無理がないように企画し、当日の時間を管理することができるので、学習者の段階に合った活動が可能です。例えば、スーパーの見学でも、「スーパーでものの名前と値段を見る」ことと、「自分がほしいものの売り場を店員に聞く」こと、「似ている商品の違いを店員に尋ねる」ことでは難しさが違います。どんな体験であれば教室の参加者にとって負担が大きすぎないのかを考慮して、指導者が調整することで、教室内で話すだけではできない、リアルな体験を、教室活動を通してすることができます。



教室活動の中で防災を学ぶ(2020年11月29日 菊川市はじめての日本語教室)



書き初めを体験する(2021年1月17日 磐田市はじめての日本語教室)

静岡県では、県内に暮らす多様な外国人県民と、日本人県民とのコミュニケーション手段として有効な、「やさしい日本語」の取組を進めています。

「やさしい日本語」は、難しいことばを言い換えるなど、相手に配慮した分かりやすい日本語のことです。外国人だけでなく、子どもやお年寄りに対しても、また、翻訳機や翻訳アプリなどを使う場合などにも、様々な場面で役立つ表現方法の一つです。

この教材を使って日本語を学ぶ外国人の皆さんも、日常生活に困らないよう、「やさしい日本語」でのコミュニケーションが取れるレベルを目指して、日々、学んでいます。

「はじめまして!日本語」と、慣れないことばを学んでいる、

そんな外国人の皆さんのために、さあ!

あなたも あなたも あなたたちも

「話そう、やさしい日本語。」



